



エクスプレス チェックアウト 応用機能ガイド

エクスプレス チェックアウト応用機能ガイド

文書番号: 10121.en_US-201204

© 2010-2012 PayPal, Inc. All rights reserved. PayPal は PayPal, Inc. の登録商標です。PayPal ロゴは PayPal, Inc. の商標です。その他の商標およびブランドはそれぞれの所有者に帰属します。

本文書に記載された情報は PayPal, Inc. に帰属します。PayPal, Inc. の書面による承認なしに情報を使用、複製、開示することはできません。Copyright © PayPal. All rights reserved. PayPal (Europe) S.à r.l. et Cie, S.C.A., Société en Commandite par Actions. Registered office: 22-24 Boulevard Royal, L-2449, Luxembourg, R.C.S. Luxembourg B 118 349.

消費者の皆様へ: PayPal™ 決済サービスはシンガポールの法律上プリペイド設備とみなされます。よってシンガポール通貨金融庁 (Monetary Authority of Singapore) の承認を必要としません。ご利用の際は諸条件を注意深くお読みください。

免責の告知:

PayPal, Inc. は、本文書の情報について、誤りを含め全て現状のまま提供しています。PayPal, Inc. は、本書に含まれる情報に関していかなる種類 (明示、暗示、法定) の保証もしないものとします。PayPal, Inc. は、誤りや脱漏、または本文書または本文書に含まれる情報の使用の結果生じる、あるいは本書記載の製品またはサービスの適用または使用の結果生じる損害 (直接的または間接的に問わず) に対していかなる責任も負わないものとします。PayPal, Inc. は、本書に記載されているいかなる情報も予告なしに変更する権利を留保します。

目次

はじめに.....	7
本ガイドについて	7
対象.....	7
参考文献.....	7
本ガイドに関するフィードバック	7
エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ	9
ペイパルの注文詳細確認ページ	9
マーチャントへのメッセージ・備考欄	11
エクスプレス チェックアウトフローへの注文の明細の実装	11
ギフトカードオプションの提供	13
販促・お知らせメール配信に対する買い手の同意	15
問い合わせ用 ID 番号の上書き	16
アンケートの追加	17
ペイパルページのスタイル	18
カスタムページスタイル	18
個別のページスタイル要素	19
ロケール情報の変更.....	20
配送先住所の取扱い.....	22
確認済み住所	23
買い手の配送先住所の非表示.....	23
配送先住所の上書き.....	24
配送先住所と連絡情報の自動入力.....	25
ペイパルにおける買い手の支払い.....	28
エクスプレス チェックアウト リダイレクトによるペイパルでの支払い	28
モバイルエクスプレス チェックアウト.....	29
モバイルエクスプレス チェックアウトの決済フロー.....	29
お客様のサイトで支払いを実行	29
ペイパルで支払いを実行.....	30
エクスプレス チェックアウトでサポートされているモバイルプラットフォーム	30
モバイルエクスプレス チェックアウトの実装について	31

モバイルサイトへのエクスプレス チェックアウト実装	31
ペイパルのモバイル向け Account Optional の有効化	34
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされているリクエストフィールド	36
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされている NVP リクエストフィールド	37
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートしている SOAP リクエストフィールド	39
モバイルエクスプレス チェックアウトで対応しているロケール	40
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていないロケールコード	40
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていないロケールの対処	40
モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていない機能	41
定期支払いの処理	43
定期支払いのしくみ	43
制限	43
定期支払い関連の用語	44
定期支払いプロフィールを作成する場合のオプション	45
通常支払い期間の指定	45
オプションの使用期間の指定	46
初回分支払いの指定	46
支払い不履行回数の上限	46
未払い金額の請求	47
デジタルコンテンツと有形商品の識別	47
エクスプレス チェックアウト API を利用した定期支払い	47
SetExpressCheckout を使用して処理フローを開始する	49
買い手をペイパルにリダイレクトする	50
GetExpressCheckoutDetails を使用して買い手の詳細情報を取得する	51
CreateRecurringPaymentsProfile を使用してプロフィールを作成する	51
定期支払いのプロフィールステータス	52
定期支払いプロフィール情報の取得	53
定期支払いプロフィールの変更	53
住所の更新	54
請求金額の更新	54
プロフィールの未払い金額の請求	55
定期支払いの通知	55
リファレンストランザクション	57
リファレンストランザクションとは	57
リファレンストランザクション	57

請求処理規約 (Billing Agreement)	58
リファレンストランザクションのための API オペレーション	58
リファレンストランザクションの設定	59
リファレンストランザクションによる支払いの初期化	60
請求処理規約の解約と請求先住所の取得	61
請求処理規約の解約	62
最新の請求先住所の取得	62
パラレル ペイメント(並列型決済)の実装	63
パラレル ペイメント (並列型決済) について	63
対応機能と非対応機能	63
実装後の流れ	63
パラレル ペイメント (並列型決済) 対応の NVP (Name-Value Pair) 構文	65
NVP API を使用したパラレル ペイメント (並列型決済) の実装	66
SOAP API を使用したパラレル ペイメント (並列型決済) の実装	68
パラレル ペイメント (並列型決済) 実装のベストプラクティス (範例): オンライントラベル サイト	72
支払い方法	72
支払い詳細	73
支払い方法	74
エクスプレス チェックアウトへの Giropay の実装	75
Giropay のページ推移	75
Giropay 決済におけるページの推移	75
Giropay 決済におけるページの推移: キャンセル、または失敗した場合	76
Giropay の実装	76
SetExpressCheckout で決済フローを開始	76
買い手をペイパルにリダイレクト	76
トランザクションを完了	77
トランザクションステータスに関する通知を受領	77
即時更新 API の実装	79
即時更新 API とは	79
インテグレーションの手順	79
実装後のチェックアウトフロー	80

エクスプレス チェックアウトフローにおける API コールバックの仕組み	82
即時更新 API のベストプラクティス（範例）	83
コールバックの設定.....	84
GetExpressCheckoutDetails および DoExpressCheckoutPayment における変更点.....	85
コールバックにおけるその他の注意事項.....	85
コールバックの使用.....	86
SetExpressCheckout.....	86
コールバックリクエスト	88
コールバックレスポンス	89
支払い審査	91
支払い審査における対応.....	91
エクスプレス チェックアウトにおける動的画像の実装.....	95
動的画像.....	95
動的画像の設定	95
デフォルト画像の設定	96
動的使用のための画像の設定.....	96
ロケールの変更	97
購入者のインセンティブ対象の確認.....	97
画像の選択	97
動的画像のコマンドリファレンス	98
動的画像のパラメータ	98
ロケールコードと優先順位	98
即時支払い	101
即時支払いとは	101
サードパーティ決済における即時支払い.....	101
サードパーティ決済における即時支払いの実装	103
SetExpressCheckout の呼び出し	103
DoExpressCheckoutPayment へのコール.....	104
エクスプレスチェックアウトにおける即時支払いについて	104
エクスプレス チェックアウトにおける即時支払いの実装.....	105
改訂履歴.....	107



はじめに

本ガイドについて

本書ではエクスプレス チェックアウト インテグレーションの応用機能について解説します。

対象

本書は、エクスプレス チェックアウトの実装を行うマーチャントやデベロッパーで、**PayPal** とのインテグレーション拡大に役立つ追加機能の導入を検討中の方を対象としています。

参考文書

- ・ [エクスプレス チェックアウトインテグレーションガイド](#)
- ・ [Name/Value Pair \(NVP\) APIデベロッパーガイド](#)
- ・ [SOAP APIデベロッパーガイド \(英語版\)](#)
- ・ [マーチャント設定・管理ガイド\(英語版\)](#)

本ガイドに関するフィードバック

本書の改善と向上のため、ご意見・ご質問等のフィードバックを以下の宛先までお送りください：
documentationfeedback@paypal.com



はじめに

本ガイドに関するフィードバック

1

エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ

エクスプレス チェックアウト API リクエストでオプションを指定し、チェックアウトプロセスの外観、動作およびチェックアウトプロセスのフローを変更することができます。

ペイパルの注文詳細確認ページ

買い手がペイパルにログインして決済する時に、購入する各商品の詳細情報を表示することができます。ペイパルの注文詳細は、API バージョン 53.0 またはそれ以降で対応しています。

注： DoExpressCheckoutPayment リクエストは、SetExpressCheckout と同じ注文詳細情報が含まれます。ペイパルでは、両方の API で同じパラメーターを渡すようお勧めします。

注文詳細に含むことができる情報を次の図に示します：

エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ

ペイパルの注文詳細確認ページ

[日本語](#)

お客様の注文の明細

説明	金額
① 10%デカフェコナブレンドコーヒー ② 商品説明: 重量200g ③ 商品番号: 92939 ④ 商品価格: ¥600 ⑤ 数量: 2	⑥ ¥1,200
⑤ コーヒーフィルタ 商品説明: 24枚 2/パック 商品価格: ¥500 数量: 2	¥1,000
商品合計	¥2,200
税金	¥200
配送手数料:	¥110
配送料の割引	-¥200
保険	¥300
合計	¥2,610 JPY

支払い方法を選択する

PayPalがmoksahero jcb様へのお支払いをより安全に処理します。
PayPalアカウントをご使用になるか、アカウントをお持ちでない場合はPayPalゲストとして支払えます。

▶ [PayPalアカウントをお持ちですか?](#)
アカウントにログインして支払う

▼ [PayPalアカウントをお持ちでない場合](#)
PayPalゲストとしてデビット/クレジットカードで支払う

国 日本

カード番号

支払いタイプ    

有効期限 mm(月) yy(年)

カード確認コード

[説明を見る](#)

姓

名

郵便番号 例: 123-4567

〒

国

- (1) ー 商品名。商品名から、注文に含まれている他の品目と任意の商品を識別します。
 - (2) ー 商品番号。各商品を商品番号で更に特定することができます。例えば、商品が **eBay** のオークションアイテムである場合、このフィールドで **eBay** の商品番号を提示することをお勧めします。
 - (3) ー 商品の説明。このフィールドでは、複数の商品のうち、買い手が購入する商品を特定します。例えば、同じ商品で異なるサイズが存在する場合、買い手が選択した商品が間違いないか、サイズ情報で判断できます。商品が **eBay** オークション商品である場合は、このフィールドに「**eBay** 商品」と記載することをお勧めします。
 - (4) ー 商品の単価。商品の正確な単価を示します。0 でない正の値または負の値になります。
 - (5) ー 商品の数量。このフィールドでは、買い手が注文した商品の数を示します。
- ペイパルでは、商品の単価と商品の数量から (6) の金額欄の値段を算出します。

上記のほか、次の詳細情報を表示することができます：

- (7) ー 商品合計および消費税。注文に含まれる全ての商品合計および消費税です。
- (8) ー 配送料および手数料。配送料と手数料の合計額です。

注： マーチャントは、送料と手数料の価格設定を行う必要があります。

- (9) ー 送料割引。買い手が送料割引を受けている場合、このフィールドにクレジットとして割引価格が表示されます。
- (10) ー 保険。配送料に保険がかけてある場合は、このフィールドに保険料が表示されます。
- (11) ー 合計。配送料、取扱手数料、消費税およびその他の価格調整に関するアイテムを含む注文の合計金額が表示されます。

注： 買い手は、「PayPal ギフトカード、報奨コード、または割引コードを使用する」画面からペイパルが発行するギフトカードや報奨、割引を換金することができますが、マーチャントが発行するインセンティブ・報奨を受け取ることはできません。

マーチャントへのメッセージ・備考欄

マーチャントに対し、買い手が注文に関する特別な指示送信することができます。買い手が商品のカスタマイズを希望している場合に特に役立つ機能です。また、配達時に国外に出ているため配送日を後日に指定したいという希状況に対応するために便利です。

注： 買い手から送られてくるメッセージを必ず読むよう注意してください。

この機能は、決済時の「情報の確認」ページにリンクとして表示されます。買い手が「追加」をクリックすると、売り手へのメッセージを入力するテキストボックスが表示され、買い手がメッセージを入力して「保存」をクリックします。メッセージの内容は、GetExpressCheckoutDetails and DoExpressCheckoutPayment へのレスポンスに付加されて返されます。

エクスプレス チェックアウトフローへの注文の明細の実装

チェックアウトフローに注文の明細を実装するには、以下のいずれかのエクスプレス チェックアウトパラメータを SetExpressCheckout で渡します。

NVP フィールド	SOAP フィールド	説明および注記
L_PAYMENTREQUEST_n_NAME <i>m</i>	Name	商品名
L_PAYMENTREQUEST_n_NUMBER <i>m</i>	Number	商品番号
L_PAYMENTREQUEST_n_DESC <i>m</i>	Description	商品の説明。 旧バージョンとの互換性を保つため、DESC (NVP) および OrderDescription (SOAP) フィールドは引き続きご利用いただけますが、L_DESC <i>n</i> および Description では、個々の購入商品について更に正確な説明を提供することができます。例えば、「キャンピンググッズ」という大分類ではなく、「ハイキングブーツ」や「調理器具」というようにそれぞれの商品の説明が表示されます。

NVP フィールド	SOAP フィールド	説明および注記
L_PAYMENTREQUEST_n_AMTm	Amount	商品単価。 PayPal は、注文の詳細がある PayPal 確認ページに示されているように、PayPal 確認ページの金額欄に、商品単価と数量(下記)を基に合計金額を計算して出力します。商品単価は、正の値も、負の値も取る可能性があります。ゼロにはなりません。あなたは、例えば、注文に対する割引を反映させるため、負の値を提供することがあるかもしれません。
L_PAYMENTREQUEST_n_QTYm	Quantity	この注文に含まれる品目の数量。
ITEMAMT	ItemTotal	この注文に含まれるすべての品目の料金合計。
TAXAMT	TaxTotal	この注文に含まれるすべての品目の税金合計。
SHIPPINGAMT	ShippingTotal	この注文の配送料（前述 (8) 参照）。配送料と手数料の合計はペイパルが計算します。 配送料はあとから調整することもできますが、できるだけ正確な料金を設定してください。
PAYMENTREQUEST_n_HANDLINGAMT	HandlingTotal	この注文の手数料。
PAYMENTREQUEST_n_SHIPDISCAMT	ShippingDiscount	この注文に適用される配送料の割引。ネガティブな値を設定します。
PAYMENTREQUEST_n_INSURANCEAMT	InsuranceTotal	この注文に含まれる配送保険料。
PAYMENTREQUEST_n_AMT	OrderTotal	配送料、手数料、税金および換金クレジットその他の請求に関する調整を含む全ての注文合計。

一般的な注文の明細パラメーター (PAYMENTREQUEST_n_DESC) を、次の商品パラメータのいずれか二つと共に渡した場合、注文の明細の値は表示されません。

- L_PAYMENTREQUEST_n_NAMEm
- L_PAYMENTREQUEST_n_NUMBERm
- L_PAYMENTREQUEST_n_DESCm

商品の単価情報 (L_PAYMENTREQUEST_n_AMTm) を渡さずに商品の数量 (L_PAYMENTREQUEST_n_QTYm) を渡した場合も商品単価は表示されません。両方の値を表示するには、両方のパラメータ値を渡す必要があります。購入された商品が数えられるものではない場合は、数量を 1 として渡すことができます。

以下の例では、SetExpressCheckout を呼び出す際に項目パラメータを設定する方法を示しています：

リクエストパラメータ

[requiredSecurityParameters]

```
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=http://...
&CANCELURL=http://...
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME0=10% Decaf Kona Blend Coffee
&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER0=623083
&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC0=Size: 8.8-oz
&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT0=9.95
&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY0=2
&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME1=Coffee Filter bags
&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER1=623084
&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC1=Size: Two 24-piece boxes
&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT1=39.70
&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY1=2
&PAYMENTREQUEST_0_ITEMAMT=99.30
&PAYMENTREQUEST_0_TAXAMT=2.58
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPPINGAMT=3.00
&PAYMENTREQUEST_0_HANDLINGAMT=2.99
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPDISCAMT=-3.00
&PAYMENTREQUEST_0_INSURANCEAMT=1.00
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=105.87
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&ALLOWNOTE=1
```

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]

```
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

関連情報：

- 13 ページ「ギフトカードオプションの提供」
- 83 ページ「即時更新 API のベストプラクティス（範例）」
- 83 ページ「コールバックの設定」

ギフトカードオプションの提供

買い手にペイパルのギフトカードオプションを提供することができます。この機能をご利用いただくためには、商品の詳細を実装する必要があります。

注： ギフトカードオプションは API バージョン 61.0 またはそれ以降で対応しています。

ご利用いただけるギフトカードオプションは以下の通りです：

- ギフトメッセージ—買い手がギフトメッセージを入力できるテキストボックスを表示する機能です。
- ギフト領収書—買い手がギフトの領収書の受け取りたい場合にチェックを入れるチェックボックスを表示する機能です。

エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ

ギフトカードオプションの提供

- ギフト包装—ギフト包装する場合、買い手がチェックを入れるチェックボックスを表示します。「ギフトボックスとリボン」など、包装の種類を示すラベルを付けることも可能です。オプションとして、ギフト包装の料金を設定することもできます。

ギフトカードオプションを設定する **SetExpressCheckout** のサンプルコードは以下の通りです：

リクエストパラメータ

[requiredSecurityParameters]

&METHOD=SetExpressCheckout

&RETURNURL=https://...

&CANCELURL=https://...

&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00

&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD

&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale

&GIFTMESSAGEENABLE=1

&GIFTRECEIPTENABLE=1

&GIFTWRAPENABLE=1

&GIFTWRAPNAME="Bow and Ribbon"

&GIFTWRAPAMOUNT=6.00

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]

&TOKEN=EC-17C76533PL706495P

買い手の画面に表示されるギフトオプションは次のようになります：

The screenshot shows the PayPal checkout interface. On the left, a sidebar titled 'お客様の注文の明細' (Order Summary) displays the current purchase details. The main area is titled '情報の確認' (Review Information) and features a section for adding a gift message. The 'Gift Wrapping' section is also visible, showing a checkbox for 'Gift Wrapping and Ribbon - ¥600 JPY' and a checkbox for 'Gift Receipt - No fee'. The 'Gift Message' section has a text input field for a message to the recipient, with a note that it is optional and can be up to 150 characters. Below the input field, there are buttons for '保存' (Save) and 'キャンセル' (Cancel). At the bottom, there are links for 'Credit Card Payment', 'PayPal Gift Card', and 'Gift Card'.

注： この機能は「個人設定」画面で設定することも可能です。詳細は [マーチャント設定・管理画面ガイド \(英語版\)](#) を参照してください。

関連情報：

13 ページ「ギフトカードオプションの提供」

販促・お知らせメール配信に対する買い手の同意

販促・お知らせメール配信に関し、ペイパルページで買い手の同意を確認することができます。ペイパルは、

`GetExpressCheckoutDetails` および `DoExpressCheckoutPayment` へのレスポンスで `E メールアドレス` を返します。

注： 販促・お知らせメール配信に対する買い手の同意を求めるオプションは、API バージョン 61.0 またはそれ以降で対応しています。

買い手の `E メールアドレス` を取得するには、`SetExpressCheckout` をコールする際に `BUYEREMAILOPTINENABLE` のフィールドを `1` に設定します。

フィールドの設定例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&BUYEREMAILOPTINENABLE=1
```

レスポンスパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706495P
```

ショッピングカートの確認画面では、買い手に以下のように表示されます：

エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ

問い合わせ用 ID 番号の上書き


PayPalは、売主に代わり買主より、支払いを受領します。PayPalが買主より支払いを受けた時点で、買主が当該金額のさらなる支払い義務を負わないことに、売主は同意しています。

お客様の注文の明細

説明
現在の購入内容

支払い前に注文の詳細を確認できます。

☐ moksahero jcbからの特典とキャンペーンメールの受け取りを希望します。
(オプション)

情報の確認



[続行](#)

配送先住所

〒154-9999
東京都 世田谷
1-2-3 太子堂
1-24-12 下馬
日本
あまの つよし

注: 選択した住所が、売り手が読める言語になっていることを確認してください。

売り手へのメッセージ: [登録](#)

支払い方法 [変更](#)

クレジットカード/デビットカード: Visa XXXX-XXXX-XXXX-9628

この取引は、明細書には「PayPal *MOKSAHEROJC」と記載されます。

■ PayPalギフトカード、キャンペーンコード、またはその他の割引コード [換金](#)

注： この機能は「個人設定」画面で設定することも可能です。詳細は マーチャント設定・管理画面ガイド (英語版) を参照してください。

問い合わせ用 ID 番号の上書き

エクスプレス チェックアウトページで問い合わせ用 ID 番号を買い手に表示するよう「個人設定」画面で設定することができます。この番号は、**SetExpressCheckout** リクエストで別の番号を指定して変更できます。

注： このオプションは、API パーシオン 61.0 またはそれ以降で対応しています。

問い合わせ用 ID 番号を表示することで、買い手からの電話による問い合わせに対し迅速な対応が可能になります。「個人設定」画面で設定されている問い合わせ用 ID 番号をエクスプレスチェックアウトページで書き換える場合は、**SetExpressCheckout** をコールする際に **CUSTOMERSERVICENUMBER** で設定します。

フィールドの設定例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&CUSTOMERSERVICENUMBER=1-800-FLOWERS
レスポンスパラメータ
```

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

注： ペイパルの「個人設定」画面で問い合わせ用 ID 番号を設定する手順の詳細は マーチャント設定・管理画面ガイド (英語版) を参照してください。

アンケートの追加

ペイパル画面でアンケート機能を追加することができます。ペイパルは `GetExpressCheckoutDetails` および `DoExpressCheckoutPayment` に対するレスポンスの中で買い手が選択した情報を返します。

注： このオプションは、API バージョン 61.0 またはそれ以降で対応しています。

アンケートの質問は、ペイパルの「注文の明細」確認画面にテキスト形式で表示されます。買い手は、ドロップダウンメニューから回答を選びます。

アンケートと回答を表示させるには、`SetExpressCheckout` をコールする際に `SURVEYENABLE` を 1 に設定します。

- `SetExpressCheckout` をコールする際に `SURVEYENABLE` を 1 に設定する
- `SURVEYQUESTION` に質問の文字列を設定する
- `L_SURVEYCHOICE`n オプションで買い手が回答として選ぶ選択肢を最低 2 つ以上提供する

フィールドの設定例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&SURVEYENABLE=1
&SURVEYQUESTION="How did you hear about us?"
&L_SURVEYCHOICE0="friend"
&L_SURVEYCHOICE1="newspaper ad"
```

エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ

ペイパルページのスタイル

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706495P

これで、ショッピングカードの確認画面で買い手にアンケートが表示されます。

注： アンケート機能は「個人設定」画面で設定することも可能です。詳細は マーチャント設定・管理画面ガイド (英語版) を参照してください。

ペイパルページのスタイル

ペイパルでは、カスタムページを作成したり、各ページスタイルの部位をカスタマイズすることによって、全体的なスタイルを変更することができます。

「個人設定」画面でカスタムページスタイルを作成し、**SetExpressCheckout** をコールする際に作成したページスタイル名を渡します。通常は各ページスタイルの部位も「個人設定」画面で設定しますが、**SetExpressCheckout** をコールして動的に指定することも可能です。

カスタムページスタイル

買い手が支払いを行うためにペイパルにログインした後に表示される画面を自分のウェブサイトのスタイルに合わせることができます。ページ要素を指定したらページスタイルとして名前をつけて保存します。ページスタイルは最大 3 つまで作成でき、それぞれ次の設定項目をカスタマイズすることができます：

- ・ ヘッダー画像
- ・ ヘッダーの境界色
- ・ ヘッダーの背景色
- ・ ページの背景色

ページスタイルのカスタマイズとページスタイル名の設定手順の詳細は、マーチャント設定・管理画面ガイド (英語版) を参照してください。

SetExpressCheckout をコールしてカスタムページスタイルを設定する手順は以下の通りです：

1. **SetExpressCheckout** をコールする際にオプションの **PAGESTYLE** パラメータを含める。
2. **PAGESTYLE** パラメータをペイパルアカウントで作成したページスタイル名に設定する。

SetExpressCheckout へのコールでカスタムページスタイルを設定する例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&PAGESTYLE=TestMerchant
```

レスポンスパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

個別のページスタイル要素

ペイパルページのカスタムページスタイルは、通常「個人設定」の「カスタム支払いページ」で作成します。「個人設定」オプションを使用したくない場合は、プログラムのコードの変数を使用して個別のページスタイル要素を指定することも可能です：

- ・ ロゴイメージお客様のロゴ画像の URL。
- ・ ショッピングカードの確認画面の背景色—基準となるお客様のテーマカラー。ショッピングカードの確認エリアの境界線に向かって白にグラデーションでフィルします。
- ・ ロゴ画像の指定手順は以下の通りです：
- ・ 幅 90 ピクセル、高さ 60 ピクセルまでの画像を用意し、.gif、.jp または .png などの有効なフォーマットで保存します。
- ・ 画像をセキュアサーバー（https）に保存します。セキュアサーバーでない場合、買い手のウェブブラウザで支払いページに保護されていない項目が含まれている旨を警告するメッセージが表示されますのでご注意ください。
- ・ SetExpressCheckout のコールで URL を LOGOIMG と指定します。
- ・ 境界線をお客様の基本となるテーマカラーにする場合は、SetExpressCheckout をコールする際に CARTBORDERCOLOR パラメータを希望する色を表す 6 桁の 16 進コードで指定します。

カスタムヘッダー画像と境界色の設定例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_MAXAMT=...
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&LOGOIMG=https://www.../YourLogo.gif
&CARTBORDERCOLOR=0000CD
```

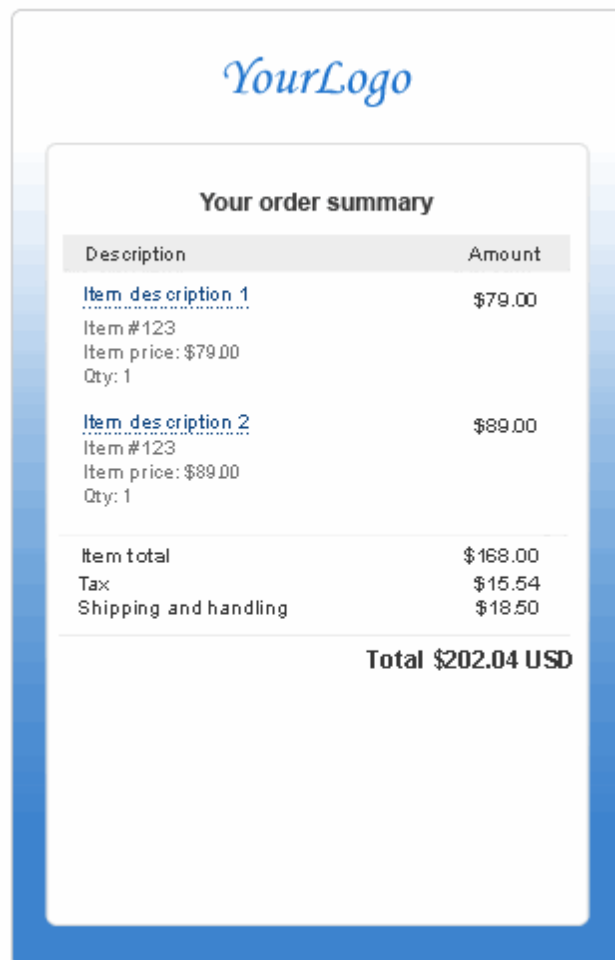
エクスプレス チェックアウトのカスタマイズ ロケール情報の変更

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]

&TOKEN=EC-17C76533PL706494P

以下の図では、ショッピングカートの確認画面でロゴ画像と境界線の色をカスタマイズした場合の例を示しています：



ロケール情報の変更

お客様のウェブサイトの言語に応じ、ペイパルページのロケールを変更することができます。

ペイパルページの言語設定を変更するには、**SetExpressCheckout** コールで **LOCALCODE** フィールドを以下の対応している言語の値に設定します。

- AU — オーストラリア
- AT — オーストリア
- BE — ベルギー

- ・ BR - ブラジル
- ・ CA - カナダ
- ・ CH - スイス
- ・ CN - 中国
- ・ DE - デンマーク
- ・ ES - スペイン
- ・ GB - 英国
- ・ FR - フランス
- ・ IT - イタリア
- ・ NL - オランダ
- ・ PL - ポーランド
- ・ PT - ポルトガル
- ・ RU - ロシア
- ・ US - アメリカ合衆国
- ・ 下記は、その他の対応している特定の国の言語コードです：
 - da_DK - デンマーク語 (デンマークのみ)
 - he_IL - ヘブライ語 (全て)
 - id_ID - インドネシア語 (インドネシアのみ)
 - jp_JP - 日本語 (日本語のみ)
 - no_NO - ノルウェー語 (ノルウェーのみ)
 - pt_BR - ブラジルのポルトガル語 (ポルトガルとブラジルのみ)
 - ru_RU - ロシア語 (リトアニア、ラトビアおよびウクライナのみ)
 - sv_SE - スウェーデン語 (スウェーデンのみ)
 - th_TH - タイ語 (タイのみ)
 - tr_TR - トルコ語 (トルコのみ)
 - zh_CN - 簡体字中国語 (中国のみ)
 - zh_HK - 繁体字中国語 (香港のみ)
 - zh_TW - 繁体字中国語 (台湾のみ)

以下に LOCALCODE を ES (スペイン) に設定する例を示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=EUR
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&LOCALECODE=ES
```

レスポンスパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

以下の図では、LOCALCODE を ES に設定した場合のペイパルログイン画面と支払い方法の選択画面を示しています。

The screenshot displays the PayPal checkout interface. On the left, a box titled 'Resumen de su pedido' (Order Summary) contains a table with the header 'Descripciones' and one row 'Compra actual'. Below the table, it states 'Podrá ver los datos de su pedido antes de pagar.' (You will be able to see the details of your order before paying). At the bottom of this box is a link 'Comentarios' with a speech bubble icon. On the right, the main section is titled 'Seleccione una forma de pago' (Select a payment method). It features two primary options: 'Pagar con mi cuenta PayPal' (Pay with my PayPal account) and 'Pagar con una tarjeta de débito o de crédito' (Pay with a debit or credit card). The first option includes input fields for 'Correo electrónico' (Email) and 'Contraseña de PayPal' (PayPal password), followed by an 'Identifíquese' (Log in) button and a link '¿Problemas para iniciar sesión?' (Having trouble logging in?). The second option has a sub-note 'Si no dispone de una cuenta PayPal' (If you do not have a PayPal account). At the bottom of the payment section is a link 'Cancelar y volver a Joe's Generic Business' (Cancel and return to Joe's Generic Business).

配送先住所の取扱い

ペイパルページに適用される配送先住所は複数指定することができます。SetExpressCheckout リクエストで以下のオプションを指定してください：

- ・ 確認済み住所を必須入力項目とする
- ・ 配送先住所を確認画面に表示しない
- ・ 別の住所を確認ページで表示する

確認済み住所

確認済み住所 とは、ペイパルにより、ペイパルのアカウント保持者のものであると証明されている配送先住所です。ペイパルの売り手保護ポリシーによる保護対象となるためには、配送先住所が確認済み住所と一致していることを確認する必要があります。

注： 知人への贈り物など、未確認の住所への配送を買い手が希望する場合は多数発生します。ペイパルでは、危険性の高い商品の販売でない限り、確認済み住所を必須とすることはお薦めしていません。確認済み住所を使用する場合は **ADDROVERRIDE** を設定しないでください。

配送先住所を確認済み住所とする場合、配送先住所がペイパルに登録されている住所と一致することを確認してください。マーチャント設定・管理画面ガイド (英語版) で説明されているように「個人設定」画面から確認するか、以下のように **SetExpressCheckout** コールでフラグを設定することも可能です：

1. **SetExpressCheckout** コールにオプションとして **REQCONFIRMSHIPPING** パラメータを付加する。
2. **REQCONFIRMSHIPPING** を 1 に設定する。

以下は、確認済みの配送先住所を必須とする場合の例を示しています：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&REQCONFIRMSHIPPING=1
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET=1 Main St
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY=San Jose
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE=CA
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE=US
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP=95131
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOPHONENUM=408-967-4444
```

レスポンスパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-6UA07551EA393551U
```

買い手の配送先住所の非表示

ペイパルページでは、以下のような場合に買い手の配送先住所を表示しないように設定することができます：

- ・ 発送する必要のない商品やサービスを販売している場合。

配送先住所の上書き

- ・ 買い手に配送先住所を選ばせるのではなく、売り手であるお客様ご自身で配送先住所を管理したい場合。

買い手の配送先アドレスを非表示にする場合は、**SetExpressCheckout** をコールした際に **NOSHIPPING** パラメータを **1** に設定すれば、エクスプレス チェックアウトページに配送先住所は表示されません。

配送先住所を非表示にする場合の例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&NOSHIPPING=1
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTONAME=J Smith
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET=1 Main St
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY=San Jose
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE=CA
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE=US
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP=95131
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOPHONENUM=408-967-4444
```

リクエストパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

NOSHIPPING パラメータが **1** に設定されている場合は、ペイパルの「注文の明細」確認ページに配送先住所は表示されません。

配送先住所の上書き

ペイパルに保存されている買い手の配送先の住所を上書きすることができます。例えば、お客様のウェブサイトの登録時に配送先住所を取得するリクエストを送信した場合などに有効な機能です。

ペイパルに保存されている配送先住所は、**SetExpressCheckout** へのコールで指定した住所と置き換えられます。買い手は上書きされた住所を編集することはできません。

注： 住所の上書きを実行する場合は、「確認済み住所」で説明されている確認済みの配送先住所を必須にする設定にしないようお勧めします。

配送先住所の上書き手順は以下の通りです：

1. **SetExpressCheckout** へのコールで **ADDROVERRIDE** パラメータを **1** に設定します。
2. **SetExpressCheckout** へのコールで、以下の配送先住所のパラメータに新しい配送先として使用したい住所の値を指定します。
 - **PAYMENTREQUEST_0_SHIPTONAME**
 - **PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET**

- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY
- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE (オプション)
- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE (オプション)
- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE
- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP
- PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET2 (オプション)

配送先住所を指定の値に上書きする例を以下に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&ADDROVERRIDE=1
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET=1 Second St
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET2=Ste 210
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY=San Jose
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE=CA
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE=US
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP=95131
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOPHONENUM=408-967-4444
```

リクエストパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-57K68322WE343022B
```

- ・ ペイパルの「注文の明細」確認ページには、SetExpressCheckout リクエストで指定した配送先住所パラメータの値が表示されます。

配送先住所と連絡情報の自動入力

ペイパルでは、SetExpressCheckout コールの中で渡された買い手の配送先および連絡情報をもとにフォームフィールドに自動入力することができます。

買い手の配送先住所、電話番号および E メールアドレスを SetExpressCheckout をコールして渡すと、ペイパルは「支払い方法の選択」画面のデビットカードもしくはクレジットカードのフォームフィールドに情報を自動入力します。

SetExpressCheckout がコールされると、買い手はペイパルページにリダイレクトされ、「支払い方法の選択」画面が表示されます。ペイパルのアカウントを持っている買い手は、ここから E メールとパスワードを入力してログインし、アカウントを持っていない買い手はデビットカードまたはクレジットカードで支払いをし、配送先と連絡先情報を入力することになります。

SetExpressCheckout の例を下記に示します：

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=https://...
&CANCELURL=https://...
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=10.00
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET=1 Main Street
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY=San Jose
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE=CA
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE=US
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP=95131
&PAYMENTREQUEST_0_EMAIL=jsmith01@example.com
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOPHONENUM=408-559-5948
```

リクエストパラメータ

```
[successResponseFields]
&TOKEN=EC-6UA07551EA393551U
```

以下の図では、「デビットカードまたはクレジットカードによる支払い」画面に配送先と連絡先情報が入力された状態を示しています。

▶ Pay with my PayPal account

▼ Pay with a debit or credit card

If you don't have a PayPal account

Country

Credit card number

Payment types    

Expiration date mm yy /

CSC

[What is this?](#)

Billing information J Smith
1 Main St
San Jose, CA 95131
United States
[Change](#)

Contact information 408-559-5948
jsmith01@example.com
[Change](#)

▶ Save your information with PayPal

This transaction will appear on your statement as JOESGENERIC.

[Review and Continue](#)

[Secure payments](#) by **PayPal**

[Cancel and return to Joe's Generic Business](#)

ペイパルにおける買い手の支払い

エクスプレス チェックアウトでは、支払いフローを簡略化することにより、買い手がスピーディに購買を完了できるようになります。その上、注文の確認画面をスキップすることができます。

通常、買い手は購入の最終ステップとして支払い方法を選択します。ペイパルの支払い画面から買い手がお客様のウェブサイトに戻った後に、売り手の情報を取得していない場合、注文の確認ページを表示する必要はありません。支払いに直接関係のない情報を買い手から取得する場合は、購入・決済が終了した後に取得するようお勧めします。

ペイパルにリダイレクトされる際に付加される **useraction URL** パラメータで、買い手がペイパルもしくはお客様のウェブサイトで購入を完了したか否かを特定します。**Useraction** を **commit** に設定すると、ペイパルは「注文の明細」画面のボタンテキストを「今すぐ購入」に設定します。買い手は、このボタンをクリックして購入できることがわかります。



ペイパル支払い画面から買い手がお客様のサイトにリダイレクトされると、**GetExpressCheckoutDetails** および **DoExpressCheckoutPayment** をコールしてペイパルで決済を完了します。買い手とのやり取りを待たずに **DoExpressCheckoutPayment** をコールし、**GetExpressCheckoutDetails** レスポンスに含まれる情報を使用して注文の明細ページを記入します。

エクスプレス チェックアウト リダイレクトによるペイパルでの支払い

リダイレクトを利用してペイパルで買い手が支払いを行うようにする例を以下に示します：

https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&useraction=commit&token=valueFromSetExpressCheckoutResponse

2

モバイルエクスプレス チェックアウト

モバイル用のエクスプレス チェックアウトでは、モバイルブラウザのサイズとキーボードに合わせて最適化された決済プロセスを提供します。既にエクスプレス チェックアウトを実装済みの場合は、最低限のコード変更のみでモバイル決済が実装できます。

モバイルエクスプレス チェックアウトの決済フロー

エクスプレス チェックアウトは、モバイル機器向けの迅速な決済プロセスを実現すると共に、小型のモバイルブラウザとキーボード用に最適化された支払いページを提供します。買い手がお客様のサイト、またはペイパルのどちらでも支払いを行えるよう設定することができます：

- ・ お客様のサイトで支払いを実行
- ・ ペイパルで支払いを実行

お客様のサイトで支払いを実行

モバイル機器用エクスプレス チェックアウト体験は、あなたのモバイルウェブサイトで買い手が支払いを実行する時点から開始します：



モバイル機器用エクスプレス チェックアウトにおける買い手の支払い手順は以下の通りです：

1. お客様のサイトもしくはアプリで「ペイパルで支払う (Checkout with PayPal)」をクリック
2. ペイパルモバイルログイン画面でログイン情報を入力し、「ログイン (Log In)」ボタンをクリック
3. ペイパルモバイル「注文の明細」確認画面を確認して「続行 (Continue)」をクリック

モバイルエクスプレス チェックアウト

エクスプレス チェックアウトでサポートされているモバイルプラットフォーム

4. 注文内容を確認し、お客様のサイトまたはアプリ上で支払いを実行
5. 注文の確認をお客様のサイトまたはアプリ上に表示

注： デビットカードまたはクレジットカードで支払いを行う場合、買い手はログイン画面の下の方に表示されている「クレジットカードで支払い」をクリックして決済します。これは「Account Optional 決済」フローです。

ペイパルで支払いを実行

買い手がペイパルで支払いを行えるようにし、モバイルエクスプレス チェックアウトペイパルの決済フローをより短縮することができます。



ペイパルでの支払い手順は以下の通りです：

1. お客様のサイトもしくはアプリで「ペイパルで支払う（Checkout with PayPal）」をクリック
2. ペイパルモバイルログイン画面でログイン情報を入力し、「Log in（ログイン）」ボタンをクリック
3. モバイル向けペイパル確認画面で注文の明細を確認し、「今すぐ支払う（Pay Now）」をクリック
4. 注文の確認をあなたのサイトまたはアプリ上に表示

関連情報：

34 ページ「ペイパルのモバイル向け Account Optional の有効化」

エクスプレス チェックアウトでサポートされているモバイルプラットフォーム

エクスプレス チェックアウトは、特定のモバイル機種とブラウザのみサポートしています。

対応モバイル機器	ソフトウェアバージョン情報
Android	全バージョン対応
iPhone® (2), 3G, 3GS, 4	iPhone OS 2.x、3.x、iOS 4.0
iPod touch® 2G, 3G	iPhone OS 2.x、3.x
iPad, iPad2	全バージョン対応
BlackBerry (Research in Motion)	BlackBerry OS バージョン 4.6 またはそれ以降

モバイルエクスプレス チェックアウトの実装について

ペイパルのモバイル向け決済サービスはいくつかの種類があります。決済システムを含むモバイル EC サイトと、モバイルアプリまたはモバイルサイトにチェックアウトボタンを組み込んで決済できるアプリがあります。

既存のエクスプレス チェックアウトでモバイル決済を提供するために必要な追加実装の内容は、お客様がどのような実装をしたいかによって決まります。通常は、モバイルエクスプレス チェックアウト対応機種に対してネイティブアプリを作成するかどうかによって実装の種類が決定します：

- ・ アプリを提供しない場合は、モバイルサイトを対応機種における推奨サイズに最適化する必要があります。決済時、買い手がエクスプレス チェックアウトから決済プロセスに進むと、ペイパルは買い手がモバイル経由で決済をしているかどうかを検知し、その場合の機種を特定してペイパルのモバイルエクスプレス チェックアウトページに買い手のブラウザをリダイレクトします。買い手が「Checkout with PayPal (ペイパルで支払う)」をクリックすると、SetExpressCheckout が呼び出されます。

アプリを提供する場合、アプリ内にモバイルエクスプレス チェックアウトライブラリを搭載して初期化します。モバイルエクスプレス チェックアウトライブラリに関する情報は、ご利用のオペレーティングシステム (iOS または Android) 向けのモバイルエクスプレス チェックアウトライブラリデベロッパガイドおよびリファレンス (英語版) をご確認ください。ライブラリでは、アプリから呼び出すことができる追加の機能も提供されています。

重要： アプリから直接 SetExpressCheckout またはペイパル API を呼ぶことはできません。「Pay with PayPal (ペイパルで支払う)」ボタンをホスティングしているページがサーバ上にあるセキュアページではなくアプリ上にある場合、API を呼び出すためのセキュア認証を保護するため、SetExpressCheckout はサーバから呼び出し、レスポンスをアプリに渡すようにする必要があります。

モバイルサイトへのエクスプレス チェックアウト実装

モバイルサイトにエクスプレス チェックアウトを実装するには、SetExpressCheckout を呼び出す際にモバイルサイトの returnURL と cancelURL を指定し、リダイレクトのコマンドを cmd=_expresscheckout-mobile と指定します。エクスプレス チェックアウトは、モバイルサイト対応でない機能も含まれています。

モバイルウェブサイトは、iPad の safari、Android の Chrome など、ご利用のブラウザ標準に準拠している必要があります。支払いフローが完了もしくはキャンセルされた際に買い手のブラウザをリダイレクトするページも用意してください。これらのページは、**SetExpressCheckout** を呼ぶ際にそれぞれ **RETURNURL** フィールドと **CANCELURL** フィールドで指定します。

以下は、既にエクスプレス チェックアウトが実装されており、モバイルウェブサイト向けに「改良」する手順を示しています。アプリを提供する場合、モバイルエクスプレス チェックアウトライブラリをアプリに搭載して初期化します。モバイルエクスプレス チェックアウトライブラリに関する情報は、ご利用のオペレーティングシステム（iOS または Android）向けのモバイルエクスプレス チェックアウトライブラリデベロッパガイドおよびリファレンス（英語版）をご確認ください。

モバイルエクスプレス チェックアウトの実装ステップは以下の通りです：

1. エクスプレス チェックアウトフローへのリダイレクトでコマンドを以下に変更：
_expresscheckout-mobile

買い手がペイパルで支払いを行う場合、リダイレクトには下記を含めます：

```
https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?
cmd=_express-checkout-mobile
&token=valueFromSetExpressCheckoutResponse
```

買い手がお客様のサイトで支払いを行う場合は追加で **set useraction=commit** を以下に設定：

```
https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?
cmd=_express-checkout-mobile
&useraction=commit
&token=valueFromSetExpressCheckoutResponse
```

注： **cmd** 値の変更は必須ではありませんが、ペイパルではパフォーマンス向上のため変更するようお薦めしています。

2. **SetExpressCheckout** API コールの中で、**RETURNURL** フィールドを変更し、買い手をリダイレクトするページを指定します。

```
RETURNURL=https://mobileWebsitePage.html
```

3. **SetExpressCheckout** API コールの中で、**CANCELURL** フィールドを変更し、買い手がエクスプレス チェックアウトでの支払いをキャンセルした場合にリダイレクトするページを指定します。

```
CANCELURL=https://mobileWebsitePage.html
```

4. **SetExpressCheckout** および **DoExpressCheckoutPayment** API コールからサポートされていないフィールドを削除し、サポートされている機能のフィールドのみ残します。

結果:

ペイパルにリダイレクトし、買い手がペイパルで支払いを行うと、iOS 機種では次のログイン画面が表示されます：

The screenshot shows a mobile interface for a 'test merchant'. At the top, there's a header with the merchant name and a close button. Below it, a shopping cart icon is next to the text '合計:' (Total), followed by '¥200 JPY' and a dropdown arrow. The main section is titled 'ログイン' (Login) in orange, with the PayPal logo to its right. Below this, a box contains the text 'メールアドレスとパスワードでログイン:' (Login with email address and password:). Underneath are two input fields: 'メールアドレス' (Email address) and 'パスワード' (Password). A large orange button labeled 'ログイン' (Login) is positioned below the input fields. At the bottom of the screen, there are two links: 'PayPal アカウントをお持ちでない場合' (If you don't have a PayPal account) followed by 'クレジットカードで支払う' (Pay with credit card), and 'ログインに問題がある場合' (If you have a problem logging in).

買い手がペイパルにログインすると、iOS 機種では次の確認画面が表示されます：

The screenshot shows a mobile checkout interface for a merchant named 'test merchant'. At the top, there's a header with the merchant name and a close button. Below it, a summary bar shows a shopping cart icon, the text '合計:' (Total), and the amount '¥200 JPY' with a dropdown arrow. The main section is titled '確認' (Confirm) and features the PayPal logo. It contains two expandable sections: '支払い方法:' (Payment Method) showing 'カード x9628' (Card x9628) for '¥200 JPY', and 'その他の情報:' (Other Information) with the option '売り手にメッセージを送る' (Send message to seller). Below these is a note: 'test merchant に進み、支払いを確定する。' (Proceed to test merchant and confirm payment). At the bottom is a large orange button labeled '続行' (Continue).

関連情報：

41 ページ「モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされない機能」

ペイパルのモバイル向け Account Optional の有効化

ペイパルの **Account Optional** チェックアウト機能では、買い手はペイパルにログインする必要がないため、ペイパルアカウントを保有しているかどうかに関係なくクレジットカードやデビットカードを使って支払いを行うことができます。定期支払いやリファレンストラランザクションについては、買い手がペイパルにログインして初回分支払いを完了する必要があるため、このタイプの支払いオプションはご利用できません。

エクスプレス チェックアウトを使用した **Account Optional** チェックアウトを有効化するには、ペイパルにログインし、「個人設定」>「ウェブペイメントの設定」で「ペイパル **Account Optional**」を有効にする必要があります。

SetExpressCheckout リクエストに次の情報を含むよう変更を行い、**Account Optional** チェックアウトを有効にします：

1. 買い手がペイパルアカウントを保持する必要があることを指定します：

SOLUTIONTYPE=Sole

2. 買い手がチェックアウトの請求画面から支払いを完了するか、もしくはペイパルのモバイルログイン画面から支払いを完了させるか指定します：

- **LANDINGPAGE=Billing** で請求ページに買い手をリダイレクトします。

test merchant

合計: ¥200 JPY

カードで支払う 提供: PayPal

日本

カード番号

カードタイプ: Visa

使用期限: 01 2012

セキュリティコード:

メールアドレス

続行

PayPal アカウントをお持ちですか?

[ログイン](#)

- **LANDINGPAGE=Login** で買い手をペイパルモバイルログイン画面にリダイレクトします。

モバイル機器向けのエクスプレス チェックアウト

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされているリクエストフィールド

買い手は、ペイパルにログインしてクレジットカードまたはデビットカードで支払いを行うか、ペイパルにログインしてモバイル以外の支払いフローを使用して支払いを行うかをモバイルログイン画面で選択することができます。次に、「Pay with a card（カードで支払う）」をクリックして請求ページでクレジットカード情報を入力します。

3. **SetExpressCheckout** リクエストのすべての必須フィールドと任意フィールドに記入してから **SetExpressCheckout** API を呼びます。
4. 買い手のブラウザをペイパルモバイルエンドポイントにリダイレクトします。

関連情報：

29 ページ「モバイルエクスプレス チェックアウトの決済フロー」

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされているリクエストフィールド

モバイルエクスプレス チェックアウトでは、PC で実装されているエクスプレス チェックアウトで対応している API リクエストフィールドのサブセットに対応しています。モバイルで対応していない機能の API リクエストフィールドはペイパルによって無視されますのでご注意ください。

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされている NVP リクエストフィールド

モバイルエクスプレス チェックアウトでは、以下の NVP フィールドのみサポートしています：

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている SetExpressCheckout リクエストフィールド

AMT	RETURNURL	CANCELURL	TOKEN
MAXAMT	DESC	CUSTOM	INVNUM
REQCONFIRMSHIPPING	NOSHIPPING	ADDROVERRIDE	LOCALECODE
以下の値はサポートされていません：			
・ AD - アンドラ ・ AL - アルバニア ・ AM - アルメニア ・ BR - ブラジル ・ GE - グルジア ・ VA - バチカン市国 ・ IN - インド ・ MC - モナコ ・ MD - モルドバ ・ UA - ウクライナ			
PAYMENTACTION	EMAIL	SOLUTIONTYPE	CHANNELTYPE
		値はペイパルマークである必要があります	値はマーチャントを指定します
BRANDNAME			

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている NVP AddressType フィールド

STREET	STREET2	CITY
STATE	COUNTRYCODE	ZIP
SHIPTOPHONENUM		

モバイル機器向けのエクスプレス チェックアウト

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされているリクエストフィールド

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている **NVP PaymentDetailsType** フィールド

PAYMENTREQUEST_n_AMT	AMT (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_CURRENCYCODE
CURRENCYCODE (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_ITEMAMT	ITEMAMT (廃止予定)
PAYMENTREQUEST_n_SHIPPINGAMT	SHIPPINGAMT (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_INSURANCEAMT
INSURANCEAMT (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_SHIPDISCAMT	SHIPPINGDISCAMT (廃止予定)
PAYMENTREQUEST_n_HANDLINGAMT	HANDLINGAMT (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_TAXAMT
TAXAMT (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_DESC	DESC (廃止予定)
PAYMENTREQUEST_n_CUSTOM	CUSTOM (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_INVNUM
INVNUM (廃止予定)	BUTTONSOURCE	PAYMENTREQUEST_n_NOTIFYURL
NOTIFYURL (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_NOTETEXT	NOTETEXT (廃止予定)
PAYMENTREQUEST_n_TRANSACTIONID	TRANSACTIONID (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD
ALLOWEDPAYMENTMETHOD (廃止予定)	PAYMENTREQUEST_n_PAYMENTACTION	PAYMENTACTION (廃止予定)
PAYMENTREQUEST_n_PAYMENTREQUESTID	PAYMENTREQUESTID (廃止予定)	

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている **NVP PaymentDetailsItemType** フィールド

L_PAYMENTREQUEST_n_NAMEm	L_NAMEn (廃止予定)	L_PAYMENTREQUEST_n_DESCm
L_DESCn (廃止予定)	L_PAYMENTREQUEST_n_AMTm	L_AMTn (廃止予定)
L_PAYMENTREQUEST_n_NUMBERm	L_NUMBERn (廃止予定)	L_PAYMENTREQUEST_n_QTYm
L_QTYn (廃止予定)	L_PAYMENTREQUEST_n_TAXAMTm	L_TAXAMTn (廃止予定)
L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTVALUEm および L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTUNITm	L_ITEMWEIGHTVALUEn および L_ITEMWEIGHTUNITn (廃止予定)	L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMURLm
L_ITEMURLn (廃止予定)		

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートしている SOAP リクエストフィールド

モバイルエクスプレス チェックアウトでは、以下の SOAP フィールドのみサポートしています：

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている SOAP SetExpressCheckout リクエストフィールド

OrderTotal	ReturnURL	CancelURL	Token
MaxAmount	OrderDescription	Custom	InvoiceID
Address	ReqConfirmShipping	NoShipping	AddressOverride
LocaleCode	PaymentAction	BuyerEmail	SolutionType
以下の値はサポートされていません：			値はペイパルマークである必要があります
• AD - アンドラ • AL - アルバニア • AM - アルメニア • BR - ブラジル • GE - グルジア • VA - バチカン市国 • IN - インド • MC - モナコ • MD - モルドバ • UA - ウクライナ			
CHANNELTYPE	BrandName		
値はマーチャントを指定します			

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている SOAP AddressType フィールド

Street1	Street2	City
State	Country	PostalCode
Phone		

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている SOAP PaymentDetailsType フィールド

OrderTotal	ItemTotal	ShippingTotal
InsuranceTotal	ShippingDiscount	HandlingTotal
TaxTotal	OrderDescription	Custom
InvoiceID	ButtonSource	NotifyURL
ShipToAddress	PaymentDetailsItem	NoteText
TransactionId	AllowedPaymentMethodType	PaymentAction
PaymentRequestID		

モバイル機器向けのエクスプレス チェックアウト

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされているロケール

モバイルエクスプレスチェックアウトでサポートされている SOAP PaymentDetailsItemType フィールド

Name	Description	Amount
Number	Quantity	Tax
ItemWeight	ItemURL	

モバイルエクスプレス チェックアウトで対応しているロケール

モバイルエクスプレス チェックアウトページのロケールは、いくつかの例外を除き、通常ペイパルでサポートされている国や地域であればどれも設定することができます。ペイパルは、あなたの指定する国のデフォルト言語でログイン画面を表示します。デフォルトのロケールはアメリカ合衆国になります。

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていないロケールコード

モバイルエクスプレス チェックアウトでは、以下のロケールコードはサポートされていません：

国または地域	コード
アルバニア	AL
アンドラ	AD
アルメニア	AM
ブラジル	BR
グルジア	GE
Holy See (バチカン市国)	VA
インド	IN
モルドバ共和国	MD
モナコ	MC
ウクライナ	UA

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていないロケールの対処

サポートされていないロケールを使用した場合、以下のエラーが発生します：

- ・ マーチャントーサポートされていないロケールコードを設定した場合、ペイパルはチェックアウトフローを PC ウェブサイトのフローに切り替えます。
- ・ 買い手ーサポートされていない国のペイパルアカウントでログインした場合、ペイパルはモバイルチェックアウトフローを停止するため、支払いができなくなります。

モバイルエクスプレス チェックアウトでサポートされていない機能

モバイルエクスプレス チェックアウトを実装する前に、サポートされていない機能を確認してください。

モバイル機器上で動作するエクスプレス チェックアウトでは以下の機能がサポートされません：

- ・ ペイパルモバイルログインにおける SMS セキュリティキー。買い手が登録すると、セキュアトークンを使って更に高い安全性を確保することが可能です。
- ・ ログイン E メールとパスワードの再送信機能。チェックアウト時、ペイパルログイン時など、買い手がログイン情報を忘れた場合にペイパルから再送信されます。
- ・ 並列支払い機能。一回のチェックアウトセッションで複数のマーチャントに支払いを行うことのできる機能です。
- ・ 動的画像。ペイパルキャンペーンに合わせて EC サイト上の「Checkout with Express Checkout (エクスプレス チェックアウトで支払う)」ボタンとペイパルマークをペイパルが自動的に更新できるようにする機能です。
- ・ 買い手のペイパル体験向上機能。ギフト包装やアンケート機能、チェックアウト時における顧客サービス番号の表示などのオプションを提供します。
- ・ 支払いページスタイルのカスタマイズ機能。「注文詳細の確認」ページの全体的なデザインをカスタムページスタイルに変更したり、部分的にカスタムデザイン要素と変更できます。
- ・ 即時更新 API。ペイパルのチェックアウト時に買い手の配送先住所をマーチャントに送るコールバック関数で、これにより実際の配送料や手数料を計算し通知することができます。
- ・ 海外住所登録機能。ペイパルにログイン後、チェックアウト時に買い手が海外の住所を追加できます。
- ・ キャンペーン機能。買い手がクーポンやインセンティブ報酬、クレジットで支払いを行える機能です。
- ・ 自動通貨換算機能。商品の価格と異なる通貨による支払いを受領できる機能です。
- ・ 「Keep me logged in (ログイン状態保持)」機能。買い手がログイン状態を保持できる機能です。

関連情報：

31 ページ「モバイルサイトへのエクスプレス チェックアウト実装」

3

定期支払いの処理

決まったスケジュールで発生する購読およびそのほかの支払いを処理するには、定期支払いを設定します。

- ・ [定期支払い機能のデモ \(英語\)](#)

定期支払いのしくみ

定期支払いの設定手順は [定期支払い機能のデモ \(英語\)](#) をご覧ください。

買い手に対して定期支払いサービスを提供するには、定期支払いのプロフィールを作成します。プロフィールには、オプションの試用期間や正規の支払い期間など、定期支払いに関する情報が含まれます。各購読期間に、支払いの頻度、支払い金額、および該当する場合は配送や税金に関する情報が含まれます。

プロフィールが作成されると、請求開始日、請求頻度、請求額をもとにペイパルが自動的に支払いをキューに入れます。プロフィールの期限が切れた場合、支払い失敗が複数回続いた場合、またはお客様が個人設定をキャンセルした場合を除き、繰り返し支払いが行われます。

注： エクスプレス チェックアウトを使用する場合、買い手は定期支払いのプロフィールを取り消すこともできます。

ペイパルは、買い手のペイパルアカウントに設定されている通常の支払い方法を用いてキュー内の支払いを行います。

定期支払いプロフィールを作成後、お客様のペイパルアカウントからプロフィールの詳細を確認したり、プロフィールをキャンセルしたりできます。ペイパルの「**Business Overview**」(ビジネスの概要) ページから定期支払い報告書を閲覧することも可能です。

また、定期支払いプロフィール作成後は、定期支払い API を利用して以下の作業を行うことができます：

- ・ 定期支払いプロフィールの詳細情報の取得
- ・ 定期支払いプロフィールのステータス変更
- ・ 定期支払いプロフィールの詳細更新
- ・ 定期支払いプロフィールの未決済金額の請求

制限

定期支払い API の現在のリリースには、以下の制限があります：

- ・ プロフィールにはオプションの試用期間と通常の支払い期間をそれぞれ 1 つしか設定できません。
- ・ プロフィール開始日にはプロフィール作成日より前の日を設定できません。

また、エクスプレス チェックアウトを利用して定期支払いを行う場合は以下の制限があります：

- ・ 定期支払いプロフィールを作成するには、買い手のペイパルアカウントに有効なクレジットカード情報が登録されている必要があります。
- ・ 決済中に作成できる定期支払いプロフィールは最大 10 個までです。
- ・ 定期支払いのプロフィール作成後、180 日ごとに最大 20%まで設定金額を増額することができます。

定期支払い関連の用語

定期支払いに関してペイパルで一般的に使用する用語を以下に示します。

定期支払い関連の用語

用語	意味
定期支払いプロフィール	1 人の顧客の定期取引に関する記録です。このプロフィールには、一定の間隔で一定の金額を買い手に対して自動請求するために必要なすべての情報が含まれています。
請求サイクル	請求サイクルごとに 1 回の支払いが作成されます。各請求サイクルは、2つの構成要素で構成されます： ・ 請求期間は、請求サイクルの計算に使用される単位を指定します (日、月など)。 ・ 請求頻度は、請求サイクルを構成する請求期間の回数を指定します。 例えば、請求期間が「月」で請求頻度が「2」の場合、請求サイクルは 2ヶ月です。請求期間が「週」で請求頻度が「6」の場合、6 週間ごとに支払いがスケジュールされます。
正規の支払い期間	プロフィールに対する主要な購読期間で、各請求サイクルについての支払い金額を定義します。プロフィールで試用期間が指定されている場合、正規の支払い期間は、試用期間の後に開始されます。
試用期間	正規の支払い期間が開始する前の、オプションの購読期間です。試用期間と正規の支払い期間とで請求サイクルおよび支払い金額が同じであってはいけません。
支払い金額	請求サイクルごとに買い手によって支払われる金額。
未払い金額	支払いが何らかの理由で実行されなかった場合、当該金額がプロフィールの未払い金額に追加されます。
プロフィールID	(ペイパルによって生成される) 英数字の文字列で、定期支払い設定を一意に識別します。TransactionSearch APIオペレーションで個人設定IDを指定し、当該プロフィールに関連付けられたすべての支払いを取得できます。

定期支払いプロフィールを作成する場合のオプション

定期支払いプロフィールを作成し、通常支払い期間、オプションの試用期間、初回の支払い、およびその他のオプションを設定できます。

通常支払い期間の指定

各定期支払い個人設定には、支払いの金額と頻度を定義する通常支払い期間があります。通常支払い期間の指定に必要なフィールドを以下の表に示します。

正規の支払い期間を指定する場合の必須フィールド

NVP	SOAP	内容
PROFILESTARTDATE	RecurringPaymentsProfileDetails.BillingStartDate	プロフィールの請求開始日。 注 ：新しい設定が有効になるまで最長24時間かかる場合があります。
BILLINGPERIOD	ScheduleDetails.PaymentPeriod.BillingPeriod	請求サイクルの単位。以下のいずれかを設定します： ・ Day（日） ・ Week（週） ・ Semi/month（半月） ・ Month（月） ・ Year（年）
BILLINGFREQUENCY	ScheduleDetails.PaymentPeriod.BillingFrequency	1つの請求サイクルを構成する請求期間の数。請求頻度と請求期間の組み合わせは1年以内になるようにしてください。 注 ：請求期間がSemiMonth（半年）の場合、請求頻度は1でなければなりません。
AMT	ScheduleDetails.PaymentPeriod.Amount	請求サイクル毎に請求する金額。

オプションで、通常支払い期間内の請求サイクルの合計数を指定する **TOTALBILLINGCYCLES**（SOAP フィールド **ScheduleDetails.PaymentPeriod.TotalBillingCycles**）の値を設定できます。値を指定しない場合、または **0** を指定した場合は、ペイパル（または買い手）が個人設定をキャンセルまたは一時停止した場合を除き、繰り返し支払いが行われます。値が **0** より大きい場合、指定された請求サイクル数になるまで通常支払い期間を続けます。

オプションで、通常支払い期間に対して配送金額や税額を指定することもできます。

オプションの使用期間の指定

オプションでプロフィールに試用期間を指定するには、`CreateRecurringPaymentsProfile` リクエストで以下のフィールドを指定します。オプションの試用期間の作成に必要なフィールドを以下の表に示します。

試用期間を指定する場合の必須フィールド

NVP	SOAP
TRIALBILLINGPERIOD	<code>ScheduleDetails.TrialPeriod.BillingPeriod</code>
TRIALBILLINGFREQUENCY	<code>ScheduleDetails.TrialPeriod.BillingFrequency</code>
TRIALAMT	<code>ScheduleDetails.TrialPeriod.Amount</code>
TRIALTOTALBILLINGCYCLES	<code>ScheduleDetails.TrialPeriod.TotalBillingCycles</code>

初回分支払いの指定

オプションで、定期支払いプロフィールの作成時に `CreateRecurringPaymentsProfile` リクエストに次のフィールドを設定し、最初の非定期支払いを指定できます。

Required fields for specifying initial period

NVP	SOAP
INIAMOUNT	<code>ScheduleDetails.ActivationDetails.InitialAmount</code>
FAILEDINITAMTACTION	<code>ScheduleDetails.ActivationDetails.FailedInitAmountAction</code>

デフォルトで、初回分支払い金額の決済が成立しないとプロフィールが有効にならない設定になっています。このデフォルト設定を変更するには、`FAILEDINITAMTACTION` フィールドに `ContinueOnFailure` を設定します。これにより、初回分支払いの決済が成立しなかった場合、不成立の決済金額が定期支払いプロフィールの未払い残高に追加されます。

`FAILEDINITAMTACTION` フィールドを設定していない場合、またはフィールドに `CancelOnFailure` を設定していない場合でも、ペイパルは定期支払いプロフィールを作成します。ただし初回分支払いの決済が完了するまで、プロフィールは保留になります。初回分支払いの決済が完了すると、ペイパルが保留のプロフィールを有効にし、お客様にその旨を IPN で通知します。支払いが成立しない場合、保留のプロフィールをキャンセルし、その旨を IPN で通知します。

エクスプレス チェックアウトを利用してプロフィールを作成した場合、ペイパルによって初回分支払いの決済が行われた旨、または保留のプロフィールがキャンセルされた旨を買い手にメールで通知します。

支払い不履行回数の上限

`CreateRecurringPaymentsProfile` リクエストに `MAXFAILEDPAYMENTS` フィールドを記述して、ペイパルが自動的にプロフィールを一時停止にするまでに許容される支払い不履行回数の上限を指定します。支払い不履行の回数が指定された上限に達すると、お客様に IPN メッセージが送信されます。

未払い金額の請求

何らかの理由で支払いが成立しない場合、請求金額（該当する場合は配送料金や税金も含む）がプロフィールの未払い残高に追加されます。**CreateRecurringPaymentsProfile** リクエストの **AUTOBILLOUTAMT** フィールドを使用して、次の請求サイクルの決済金額に未決済金額を追加するかどうかを指定します。

未決済金額を次の請求サイクルの支払いに追加するかどうかの指定にかかわらず、**BillOutstandingAmount** API を使用して、随時プログラムで未決済金額を回収できます。

デジタルコンテンツと有形商品の識別

以下の表に記載の支払い詳細品目フィールド全部を **CreateRecurringPaymentsProfile** リクエストに設定します。品目がすべてデジタルコンテンツの場合は、品目カテゴリーフィールドを **Digital** に設定し、デジタルコンテンツに対する手数料率の適用を受けてください。

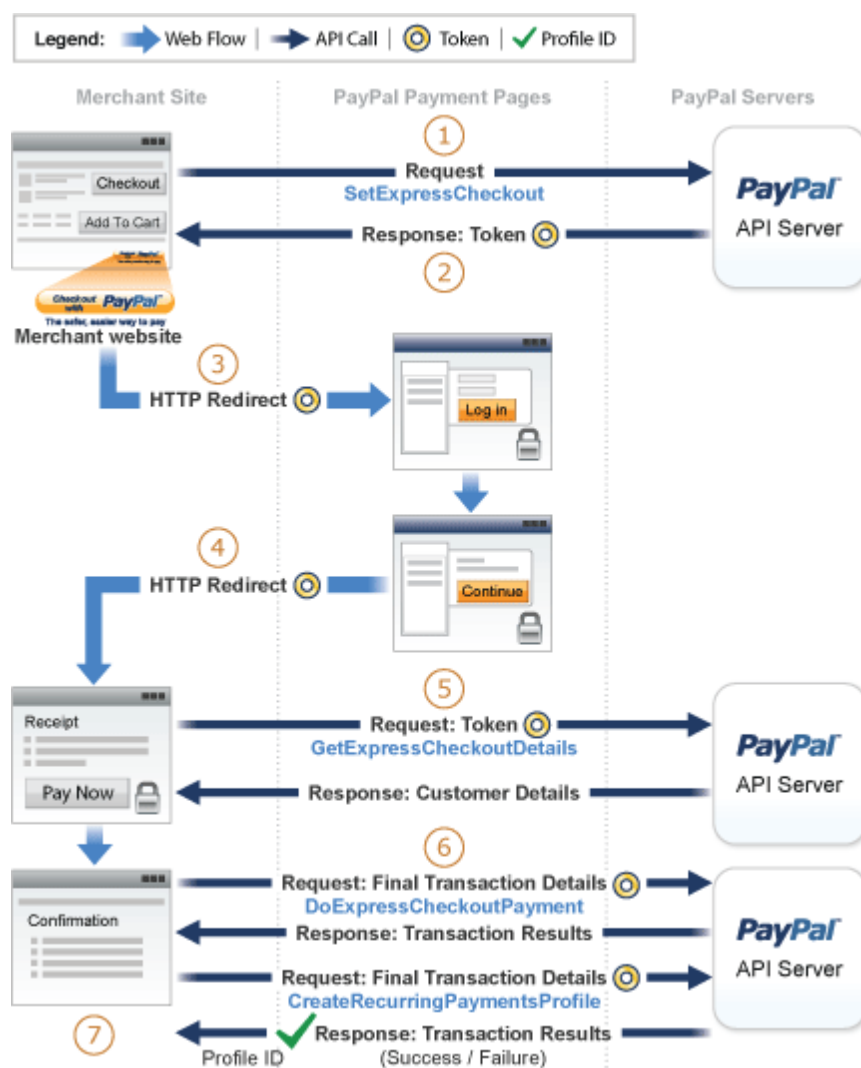
品目詳細を指定する場合の必須フィールド

NVP	SOAP	内容
L_PAYMENTREQUEST_0_ITEMCATEGORYn	ItemCategory	デジタルコンテンツの場合はDigitalを設定します。 ・ Digital ・ Physical
L_PAYMENTREQUEST_0_NAMEn	Name	品名
L_PAYMENTREQUEST_0_AMTn	Amount	価格
L_PAYMENTREQUEST_0_QTYn	Quantity	商品数量

エクスプレス チェックアウト API を利用した定期支払い

決済フローで1件以上の定期支払いを作成したり、定期支払いとほかの購入操作を組み合わせたりできます。

決済中に定期支払いを作成する一般的な処理フローを以下の図に示します。



図中の丸で囲まれた数字は次の手順に対応しています。

定期支払いの処理フロー

ステップ	マーチャント	ペイパル
1	SetExpressCheckoutの呼び出し時、リクエストで1つ以上の請求処理規約を設定します。	
2		マーチャントのトランザクションを一意に識別するトークンを返します。

ステップ	マーチャント . . .	ペイパル . . .
3	買い手のブラウザを以下にリダイレクトします： <a href="https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=<SetExpressCheckout>">https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=<SetExpressCheckout>で返されたトークンを追加>	ログインページを表示し、買い手が支払いオプションと配送先住所を選択できるようにします。
4		支払い内容に買い手が同意した場合、買い手のブラウザをSetExpressCheckoutで渡されたreturnURLにリダイレクトします。
5	GetExpressCheckoutDetailsを呼び出して買い手の詳細情報を取得します（任意）。	GetExpressCheckoutDetails レスポンスを返します。
	注文に1回限りの購入（ワンタイム購入）および定期支払いが含まれる場合は、 DoExpressCheckoutPayment を呼び出します。 そうでない場合はこのステップをスキップします。	
6		DoExpressCheckoutPayment レスポンスを返します。
	注文に含まれる定期支払い項目毎に1回 CreateRecurringPaymentsProfile を呼び出します。	作成された定期支払いプロフィール毎に CreateRecurringPaymentsProfileレスポンスでProfileIDを返します。
7	トランザクションページを表示します。	

SetExpressCheckout を使用して処理フローを開始する

エクスプレスチェックアウトフローと同様、SetExpressCheckout リクエストによってペイパルに以下のことが通知されます：

- ・ 1 度限りの購入（ワンタイムの購入）、10 回までの定期支払い、1 度限りの購入と定期支払いの組み合わせのいずれかの注文の開始
- ・ 1 度限りの購入および定期支払いのどちらにも関連付けられていない定期支払いに関する 1 件以上の請求処理規約の作成処理フローの開始

注： 1 度限りの定期支払いを含む注文では、SetCustomerBillingAgreement を使用して処理フローを開始することができます。

通常 SetExpressCheckout リクエストの呼び出し時に、エクスプレス チェックアウト取引の支払い金額を設定

します。**DoExpressCheckoutPayment** リクエストで金額を確認します。ただし、**SetExpressCheckout** リクエストで支払い金額を **0** に設定すると、支払いを開始せずに請求処理規約を作成できます。

注： 購入を含まない請求処理規約を作成するには、ペイパル API バージョン **54.0** またはそれ以降が必要となります。

定期支払いに対して **1** 件以上の請求処理規約を設定するには、**SetExpressCheckout** リクエストを次のように変更します：

1. 作成する請求処理規約ごとに、**L_BILLINGTYPE***n* フィールドを追加します。*n* には **0** から **9** までの値を設定します。各フィールドの値を **RecurringPayments** に設定します。

L_BILLINGTYPE0=RecurringPayments

2. **L_BILLINGAGREEMENTDESCRIPTION***n* フィールドを、**L_BILLINGTYPE***n* フィールドごとに追加します。*n* には **0** から **9** までの値を設定します。以下に示す例のように、各フィールドに請求処理規約に関連する商品やサービスの説明を設定します：

L_BILLINGAGREEMENTDESCRIPTION0=Time Magazine subscription

3. 関連する購入がない場合は、**PAYMENTREQUEST_0_AMT** を **0** に設定します。

PAYMENTREQUEST_0_AMT=0

4. （任意）平均予想取引額を **MAXAMT** に設定します。

お客様が設定した値を使用して、ペイパルが定期支払いに対する買い手の支払い方法を有効にします。値の指定がない場合は、デフォルトの **25.00** を使用します。

SetExpressCheckout レスポンスは、以降のリダイレクトおよび API コールに使用する取引を一意に識別するトークンを返します。

買い手をペイパルにリダイレクトする

SetExpressCheckout からレスポンスを受信した後、**SetExpressCheckout** レスポンスから受け取った **TOKEN** を name-value pair として次の URL に付加して買い手をリダイレクトします：

https://www.paypal.com/cgi-bin/webscr?cmd=_express-checkout&token=<value_returned_by_SetExpressCheckoutResponse>

ペイパルにリダイレクトする場合、HTTPS レスポンスの「**302 : Object Moved**」を使用し、HTTPS レスポンス内の **location** ヘッダの値を URL に設定するようお勧めします。その場合、SSL 対応サーバを使用し、画像やコンテンツにセキュア／非セキュアコンテンツが混在しているというブラウザによるセキュリティ警告メッセージが表示されないよう注意してください。

GetExpressCheckoutDetails を使用して買い手の詳細情報を取得する

GetExpressCheckoutDetails メソッドは、ペイパルに登録されている買い手の氏名および E メールアドレスを含む詳細情報を返します。お客様は、ペイパルが買い手のブラウザをお客様が **SetExpressCheckout** リクエストで指定した **ReturnURL** にリダイレクトしたあと、任意でこの **API** を呼び出すことができます。

GetExpressCheckoutDetails リクエストには、**SetExpressCheckout** レスポンスで返される **TOKEN** が必要です。

トランザクションに購入が含まれない場合、ペイパルでは **GetExpressCheckoutDetails** レスポンスで以下のパラメータフィールドで指定した値を返しません。即時に請求が行われない定期支払いにおける請求処理規約をお客様が設定した場合、ペイパルはこれらのフィールドを無視します。

- **PAYMENTREQUEST_n_DESC**
- **PAYMENTREQUEST_n_CUSTOM**
- **PAYMENTREQUEST_n_INVNUM**

CreateRecurringPaymentsProfile を使用してプロフィールを作成する

お客様の確認ページで買い手が定期支払い請求処理規約に合意した後、**CreateRecurringPaymentsProfile** を呼び出して、プロフィールを作成する必要があります。複数の定期支払いプロフィールを作成する場合、作成するプロフィールごとに **CreateRecurringPaymentsProfile** を呼び出してください。

1 度限りの購入と定期支払いの両方を含む取引の場合は、まず **DoExpressCheckoutPayment** を呼び出して 1 度限りの購入取引を完了します。次に、作成する定期支払いプロフィール毎に **CreateRecurringPaymentsProfile** を呼び出します。

重要： **CreateRecurringPaymentsProfile** 呼び出しで正常終了のレスポンスを受信するまで、定期支払いプロフィールは作成されません。

デジタルコンテンツの手数料率の適用を受けるには、以下の必須支払い詳細品目フィールドに値を設定してください：

- **L_PAYMENTREQUEST_0_NAME**
- **L_PAYMENTREQUEST_0_AMT**
- **L_PAYMENTREQUEST_0_QTY**
- **L_PAYMENTREQUEST_0_ITEMCATEGORY** (値を **Digital** に設定)

注： 支払い詳細品目フィールドは、バージョン 69.0 以降の **CreateRecurringPaymentsProfile** **API** で提供されています。

CreateRecurringPaymentsProfile レスポンスには、定期支払い個人設定を一意に識別する符号化文字列である個人設定 **ID** が含まれます。

以下に示す例のように **CreateRecurringPaymentsProfile** を設定すると、デジタルコンテンツの手数料率が適用されます。

リクエストパラメータ

```
[requiredSecurityParameters]
&METHOD=CreateRecurringPaymentsProfile
TOKEN=EC-13W99099UU817504D
&PROFILESTARTDATE:20XX-03-05T03:00:00
&DESC=Movie clips
&BILLINGPERIOD=Month
&BILLINGFREQUENCY=12
&AMT=1.00
&CURRENCYCODE=USD
&EMAIL=payername@bbb.net
&L_PAYMENTREQUEST_0_ITEMCATEGORY0=Digital
&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME0=Kitty Antics
&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT0=1.00
&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY0=1
```

レスポンスパラメータ

```
[successResponseFields]
&PROFILEID=I-G7ALAX8095JY
&PROFILESTATUS=Active
```

定期支払いのプロフィールステータス

実行可能な定期支払いアクションは、プロフィールのステータスによって異なります。定期支払いプロフィールのステータスは次のいずれかの値となります。

- **ActiveProfile**
- **PendingProfile**
- **ExpiredProfile**
- **SuspendedProfile**
- **CancelledProfile**

プロフィールが正しく作成された場合、ステータスは **ActiveProfile** となります。ただし、定期の初回分支払い決済が成立せず、**CreateRecurringPaymentsProfile** リクエストの **FAILEDINITAMTACTION** が **CancelOnFailure** の場合、プロフィールのステータスは **PendingProfile** になります。初回分支払いの決済が正常に完了するか不履行になるまでステータスは変更されません。

オプションの試用期間と通常支払い期間のすべての請求サイクルが完了した場合、プロフィールのステータスは **ExpiredProfile** になります。

ManageRecurringPaymentsProfileStatus API を使用して、プロフィールを一時停止またはキャンセルできます。一時停止中のプロフィールの再開も可能です。ただし、すでに支払い不履行回数の上限に達している場合は、プロフィールを再開する前に、支払い不履行回数の上限を増やす必要があります。

注： 定期支払いプロフィールの一時停止、キャンセル、再開は、ペイパルのウェブサイトからも実行できます。

エクスプレス チェックアウト API を利用して定期支払いプロフィールが作成された場合、定期支払いのステータスが変更されると、その旨を買い手にメールで通知します。

定期支払いプロフィール情報の取得

GetRecurringPaymentsProfileDetails API を使用して、個人設定に関する情報を取得します。

注： 定期支払い設定に関する情報はペイパルのウェブサイトからも取得できます。

GetRecurringPaymentsProfileDetails は、CreateRecurringPaymentsProfile リクエストに指定された情報に加えて、個人設定に関する以下の概要情報も返します：

- ・ プロフィールステータス
- ・ 次回請求予定日
- ・ 有効な定期支払い期間のうち完了した請求サイクル回数
- ・ 有効な定期支払い期間のうち残りの請求サイクル回数
- ・ 現在の未払い残高
- ・ 支払い不履行になった請求サイクルの合計回数
- ・ 前回支払い受領日
- ・ 前回支払い受領金額

定期支払いプロフィールの変更

UpdateRecurringPaymentsProfile API を使用して、定期支払いプロフィールを変更します。

注： 定期支払いプロフィールの変更はペイパルのウェブサイトからも実行できます。

有効なプロフィールまたは一時停止中のプロフィールについて、次の情報のみ変更できます：

- ・ 支払者の名前または住所
- ・ 期日を経過した金額または未払い金額
- ・ 未払い金額を次の請求サイクルで請求するかどうか
- ・ 支払い不履行許容回数の上限
- ・ プロフィールについての記述および参照情報
- ・ 追加請求サイクル数
- ・ 請求金額、税額、または配送料金

注： プロフィールの請求頻度や請求期間は変更できません。請求サイクル数は変更可能です。

試用期間中、または正規の請求期間中は以下のプロフィール情報を変更することができます。

- ・ 請求金額
- ・ 請求サイクル数

注： エクスプレス チェックアウト API を使用した定期支払いの場合、請求予定日の 3 日前以降は請求金額など特定の情報を更新できません。

個人設定の変更は、個人設定更新の呼び出し後、次の支払い時に反映されます。たとえば、買い手が合計 3 回の試用支払いのうちの 1 回を実行したとします。その後、お客様が `UpdateRecurringPaymentsProfile` を呼び出し、請求サイクル数を 5 回に増やしたとします。この結果、買い手の試用支払い回数が 4 回増えます。通常の支払い期間に `UpdateRecurringPaymentsProfile` を呼び出すと、買い手の次の通常支払い予定日に変更が反映されます。

詳細は、『Name/Value Pair (NVP) API デベロッパーガイド』または『SOAP API デベロッパーガイド (英語版)』を参照してください。

住所の更新

購読者の配送先住所を更新する場合は、変更部分だけでなく住所のすべてのフィールドを入力しなければなりません。

例えば、購読者の住所 1 を更新する場合、NVP API デベロッパーガイドまたは SOAP API リファレンスに記載されているすべての住所フィールドを指定する必要があります。

請求金額の更新

エクスプレス チェックアウトを使用して作成されたプロフィールの場合、プロフィール作成後 180 日ごとに最大 20% まで設定金額を増額することができます。この最大 20% という数値は、180 日周期の開始時における配送料および税金を含むプロフィールで設定された金額合計を基準とします。

例えば、合計金額が \$100 のプロフィールを 3 月 10 日に作成した場合、3 月 10 日から 9 月 6 日までの 180 日間は、最大 \$120 (\$100 の 120%) まで支払い金額を増額できます。

最初の 180 日間に支払い金額を \$110 に増額した場合、次の 180 日間（この例では 9 月 7 日から始まる期間）には、132 ドル (\$110 の 120%) までしか支払い金額を増額できません。

プロフィールの未払い金額の請求

BillOutstandingAmount API を使用して、現時点での定期支払い個人設定の期日経過金額や未払い金額を直ちに買い手に請求できます。

注： ペイパルのウェブサイトからも、現時点での定期支払い設定の期日経過金額や未払い金額を買い手に請求できます。

未払い金額を請求するには、以下の条件が必要です：

- ・ 個人設定ステータスが有効であるか、一時停止である必要があります。

注： **BillOutstandingAmount** API は、一時停止された個人設定を再開しません。再開するには **ManageRecurringProfileStatus** を呼び出してください。

- ・ 個人設定にゼロでない未払い金額がある必要があります。
- ・ 支払い金額はプロフィールの未払い金額以下である必要があります。
- ・ **BillOutstandingAmount** 呼び出しは、該当の個人設定に対して定期的に行われる支払いから 24 時間以内に行うことはできません。

注： 別の未払い金額の支払いがすでにキューにある場合、API エラーが返されます。

ペイパルは、未払い金額の支払いの成否について即時支払い通知 (IPN) によりお客様に通知します。エクスプレスチェックアウトを使用してプロフィールを作成された場合、買い手には E メールで通知されます。

定期支払いの通知

定期支払いイベントについて、ペイパルが IPN およびメールでお客様に通知します。通常はお客様ご自身で **GetTransactionDetails** を呼び出して、必要な情報を取得することができます。

特定のイベントに関しては、ペイパルが IPN でお客様に通知します。エクスプレス チェックアウトを利用して定期支払いプロフィールが作成された場合、買い手に対してもメールで特定のイベントの通知を行います。ペイパルが IPN およびメールを作成する場合を以下の表に示します：

定期支払いの IPN メッセージおよびメール

イベント	IPN	買い手へのメール通知
個人設定の作成に成功	あり	あり
個人設定の作成に失敗	あり	あり
paypal.comのインターフェイスによって個人設定がキャンセル	あり	あり
APIを使用してプロフィールステータスを変更	なし	あり
APIを使用してプロフィールを更新	なし	あり
初回分支払いに成功または失敗	あり	あり
支払いに成功または失敗（試用期間または正規の支払い期間中）	あり	あり
未払い金額の支払いに成功または失敗	あり	あり
支払い不履行許容回数の上限に到達	あり	なし

注： `ManangeRecurringPaymentsProfileStatus` などの API トランザクションでは、IPN 通知は行われません。API レスポンスによって呼び出しの成否が即座に返されます。

4

リファレンストランザクション

ある決済トランザクションを経由して後日のトランザクション実行できるのがリファレンストランザクションです。例えば、買い手が EC サイトで購買を行うと、ペイパルのトランザクション ID が後日別のトランザクションで使用されるリファレンストランザクションの ID となります。

リファレンストランザクションとは

リファレンストランザクションを利用した定期支払いでは、任意の額を任意のタイミングで決済することができます。買い手は、エクスプレス チェックアウトフローの中、もしくは購買を行う前に定期支払いに登録できます。以下にリファレンストランザクションの例を示します：

- ・ 買い手が携帯電話を購入し通信業者を選択。エクスプレス チェックアウトを使って携帯電話の料金と毎月のサービス使用料を支払うことに同意
- ・ 買い手がミュージックビデオをダウンロードしエクスプレス チェックアウトで支払いを行った。チェックアウトの中で、買い手は口座残高が最低金額を下回った場合は支払いを行うことに同意
- ・ 買い手がガス料金や電気料金など、毎月の公共料金を支払うことに同意。同意した時点では支払いは発生せず、ペイパルは毎月の使用料に従って料金の引き落としを行う。

上記の例では、任意の期間やトランザクションで任意の金額に達した場合に定期的に決済取引が行われます。トランザクションの金額は内容により変動します。これらの定期支払いは、クレジットカード処理におけるリファレンストランザクションと同様、リファレンストランザクションに最適の処理方法です。リファレンストランザクションを使用した定期支払いの実装では、トランザクションの開始と金額をお客様側でコントロールできるほか、1 回のチェックアウトに複数商品の支払いを含めることも可能です。

注： リファレンストランザクションを利用するには、ペイパルから利用承認を受ける必要があります。興味のある方はペイパルまでご連絡ください。

リファレンストランザクション

ある決済トランザクションを経由して後日のトランザクション実行できるのがリファレンストランザクションです。例えば、買い手が EC サイトで購買を行うと、ペイパルのトランザクション ID が後日別のトランザクションで使用されるリファレンストランザクションの ID となります。ミュージックビデオを例とすると、ビデオの購入時に生成されたトランザクションを元に、毎月のビデオレンタル料金の請求を行うことができます。ダウンロードの場合も同様に、最初のダウンロードで生成されたトランザクションを元に次のダウンロードのトランザクションが生成されます。

請求処理規約(Billing Agreement)

買い手の口座から資金を取得するには、買い手の同意を得る必要があります。買い手が最初に一度ペイパルにログインして同意すればあとは買い手のログインなしに決済を行えます。買い手の同意は、お客様と買い手との間の請求処理規約となり、ペイパルが管理します。

買い手は、前述の携帯電話購入例やミュージックビデオのダウンロード例にあるように、エクスプレス チェックアウトフローの中で同意するか、公共料金の自動引き落とし例のように、支払いを開始する際に同意することができます。

同意の際、ペイパルは請求処理規約を識別する **BillingAgreementID** を作成します。この **BillingAgreementID** はトランザクションに関連付けられます。リファレンストランザクション ID と同様に、**BillingAgreementID** を使って次のトランザクションの決済を実行します。

リファレンストランザクションの期限は **365** 日以内です。その後は ID が使用不可になる可能性があります。**Billing Agreement ID** は買い手が契約を解除するまで有効です。買い手は、同じ EC サイトとの間に複数の **Billing Agreement ID** を保持することができます。リファレンストランザクション ID を使用してリファレンストランザクションを開始する場合は、リファレンストランザクション ID が正しい請求処理規約に関連付けられているよう注意してください。

混乱を避けるため、ペイパルでは、混乱を避けるためリファレンス ID の代わりに **Billing Agreement ID** を使用するようにお勧めします。

リファレンストランザクションのための API オペレーション

以下の API オペレーションでは、リファレンストランザクションを利用して定期支払いを実装します：

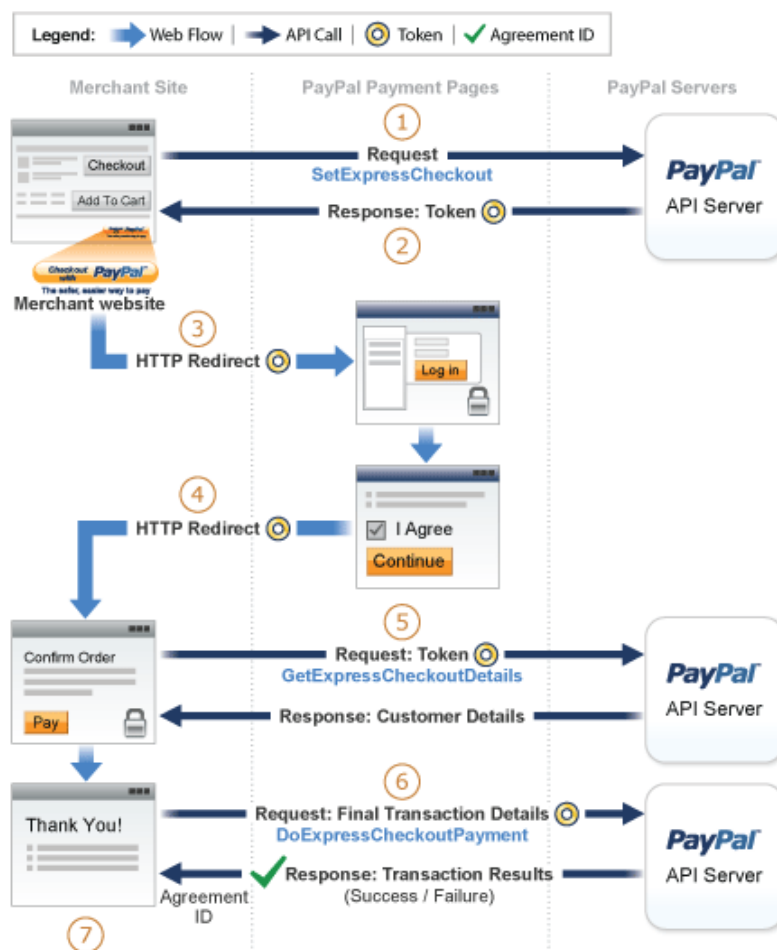
- ・ エクスプレス チェックアウト API オペレーションを利用すると、前述の携帯電話購入の例やミュージックビデオダウンロードの例にあるようにチェックアウト処理の一環として請求処理規約を設定することができます。これにより、請求処理規約を発行するための別途手順を踏む必要を省くことができます。
- ・ **DoReferenceTransaction** API オペレーションで決済フローを開始します。この仕組みは、買い手ではなくマーチャント主導のフローであることから、**Merchant Pull Payment** とも呼ばれます。請求処理規約の同意後、**DoReferenceTransaction** API オペレーションのみ実行します。
- ・ **CreateBillingAgreement** API オペレーションでは、購買を伴わない請求処理規約の設定を行うことができます。**DoExpressCheckoutPayment** の代わりにこのオペレーションを利用し、前述の毎月の公共料金自動引き落としの例のように買い手が支払いを行う前に請求処理規約を設定できるようにします。
- ・ **BAUpdate** API (NVP: METHOD=BillAgreementUpdate) を利用し、買い手が EC サイト上で請求処理規約を解約できるようにします。買い手はペイパルに直接ログインして請求処理規約を解約することも可能です。その場合は API オペレーションは必要ありません。
- ・ **BAUpdate** API (NVP: METHOD=BillAgreementUpdate) を利用し、買い手の最新の請求先住所を取得することができます。

リファレンストランザクションの設定

リファレンストランザクションを利用するには、事前にエクスプレス チェックアウト API を使用して請求処理規約を設定する必要があります。

BillingAgreement ID の取得のみ行いたい場合は、SetExpressCheckout で請求金額を 0 と指定し、CreateBillingAgreement をコールして取得してください（決済を伴わないため、DoExpressCheckoutPayment はコールしないでください）。それ以外の場合は DoExpressCheckoutPayment をコールして BillingAgreement ID を取得し、エクスプレス チェックアウトの決済を開始してください。

エクスプレス チェックアウトの支払いフローの中で BillingAgreement ID を取得する流れは以下の図のようになります：



図中の丸で囲まれた数字は次の手順に対応しています。EC サイトは、以下に記載されているようにそれぞれのステップ毎に指定されたアクションを実行する必要があります：

1. **SetExpressCheckout** をコールし以下の情報を含む **BillingAgreementDetails** 要素を渡します。
 - 請求タイプ。お客様と買い手との間で必要な請求処理規約が1つのみである場合は、**MerchantInitiatedBillingSingleAgreement** を使用するようお薦めします。**DoExpressCheckoutPayment** をコールする度毎に **MerchantInitiatedBilling** を使用して請求処理規約を作成します。
 - 規約に関連付けられた商品やサービスの説明
 - (任意) 指定するペイパル支払いの種類
 - (任意) 目的に応じて使用できる文字列
2. ペイパルからトークンが返されます。これを後続のステップで使用します。
3. 買い手のブラウザをペイパルにリダイレクトし、買い手がログインして支払いを行うためのアカウントを設定できるようにします。ペイパルは承認画面を表示します。
4. ペイパルが買い手のブラウザをお客様のページにリダイレクトします。
5. **GetExpressCheckoutDetails** をコールして買い手の情報とチェックアウトステータスを取得します。ペイパルからチェックアウトに関する詳細情報が返されます。
6. **DoExpressCheckoutPayment** をコールして請求を行います。
7. 買い手が **BillingAgreement** を受諾すると、ペイパルから決済に関する情報と **BillingAgreement ID** が返されます。**ID** はリファレンストランザクションや定期支払いで使用するので保管しておきます。請求を行わないで **BillingAgreement ID** を取得する場合は、以下の手順に従ってください：
 - ・ ステップ 1 で、支払い詳細の金額に **0** を指定します。
 - ・ (任意) **MAXAMT** として予想平均取引金額を指定します (デフォルトは **25.00** 米ドル)。ペイパルは、この金額で買い手の支払い方法の認証を行います。
 - ・ ステップ 5 をスキップ
 - ・ ステップ 6 で、**DoExpressCheckoutPayment** の代わりに **CreateBillingAgreement** をコールします。

ストアアカウントを提供しているお客様の場合は、ペイパルが買い手の登録に基づき請求処理規約を作成するかが請求処理規約を作成するか否かをコントロールできます。買い手が登録しない場合は **BillingAgreement ID** を発行しないようにする場合、**DoExpressCheckout** のコールの中で **SKIPBACREATION** を **true** に設定します。

リファレンストランザクションによる支払いの初期化

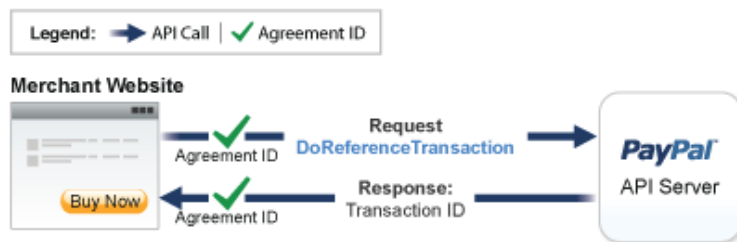
請求処理規約が締結されると、決済を実行して買い手のペイパルアカウントから自動的に資金を引き落とすことができます。リファレンストランザクションを使用する場合は、**DoReferenceTransaction** を使用します。

DoReferenceTransaction を呼んで以下の情報を渡します：

- ・ 請求処理規約に関連付けられた **Reference ID**。通常は **BillingAgreement ID** になりますが、リファレンストランザクションに関連付けられた ID を使用することもできます。
- ・ 承認、注文、または **final sale** などの支払いアクション。
- ・ 支払い金額を含む支払い詳細情報。

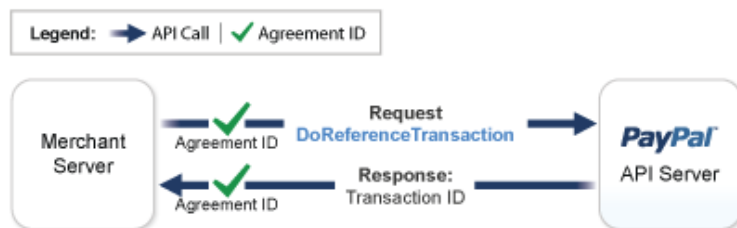
ペイパルはリファレンストランザクション ID を返します。トランザクションの記録としてこの ID を保管してください。

買い手が購入を承認した時点で、DoReferenceTransaction をコールします。EC サイトで買い手が購入を行った場合の DoReferenceTransaction のメッセージフローを以下の図に示します。



ペイパルでは、買い手が EC サイトを訪問中である必要はありません。公共料金の支払い期限に達している買い手グループに含まれる各買い手に対し、DoReferenceTransaction を呼ぶことができます。

サーバーにより定期支払いが実行された場合の DoReferenceTransaction のメッセージフローを以下の図に示します。



請求処理規約の解約と請求先住所の取得

BAUpdate API オペレーション (NVP: METHOD=BillAgreementUpdate) を使用し、請求処理規約の解約と買い手の最新の請求先住所の取得という 2 つの異なる設定を行うことができます。

注： 名前が示すように、BAUpdate を呼んで請求処理規約を解約し、続けて新しい請求処理規約を作成します。

請求処理規約の解約

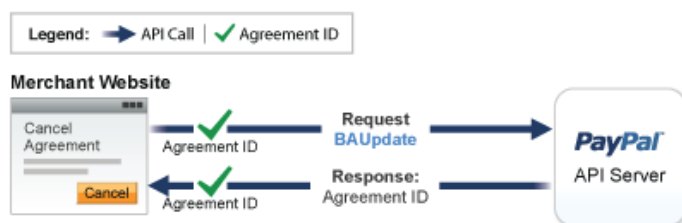
BAUpdate API オペレーション（NVP: METHOD=BillAgreementUpdate）を使用し、請求処理規約を解約することができます。

解約するには、BAUpdate を呼んで以下の情報を渡します：

- ・ 請求処理規約に関連付けられた **Reference ID**。通常は **BillingAgreement ID** になりますが、リファレンストラランザクションに関連付けられた ID を使用することもできます。
- ・ アクション。**BillingAgreementStatus** フィールドで **Canceled** を指定。

ペイパルは、請求処理規約を解約する買い手の **BillingAgreement ID** およびその他の情報を返します。買い手は、ペイパルにログインして請求処理規約を管理することもできますが、BAUpdate API オペレーションを使用するとペイパルへのログインなしに解約することが可能です。お客様独自に、買い手への請求処理規約管理ページを提供することもできます。

EC サイトから請求処理規約を解約する流れを以下の図で示します。



最新の請求先住所の取得

BAUpdate API オペレーション（NVP: METHOD=BillAgreementUpdate）を使用し買い手の最新の請求先住所の取得を行うことができます。

注： この機能は、全ての新規および既存のリファレンストラランザクションに基づく請求処理規約、および事前承認済みの決済に基づく規約に適用されます。

請求先住所を取得するには **BillingAgreementStatus** フィールドの値を指定せずに **BAUpdate** をコールします。請求先住所は **BAUpdate** へのレスポンスとして返されます。

5

パラレル ペイメント(並列型決済)の実装

パラレル ペイメント（並列型決済）では、1 回のチェックアウトセッションで 1 人の買い手が複数のマーチャントに支払いを行うことができる機能です。パラレル ペイメントは API バージョン 63.0 またはそれ以降でご利用いただけます。

パラレル ペイメント (並列型決済) について

パラレル ペイメントは、エクスプレス チェックアウトの 1 セッション中に買い手がオンラインショッピングモデルで複数のマーチャントに支払うことのできる機能です。

パラレル ペイメントは、オンライントラベルサイトに最適の決済手段です。買い手は、サイト上に出店しているホテルやレンタカー会社、娯楽施設でチケットの購入や予約を行うことが可能です。エクスプレスチェックアウトを経由してパラレル ペイメントを実装することで、オンライントラベルサイトのホストはペイパルによる決済を受領できるようになります。また、サイト内の買い手の注文をまとめて「詳細情報を確認 (Review your information)」画面に表示し、費用や日程、その他の関連情報の概要を提供できます。買い手は、取引の詳細ページおよび E メールで、該当するホテルやレンタカー会社、代理店などが定めるキャンセル料を含む各種情報を直接確認することができます。

対応機能と非対応機能

パラレル ペイメントでは：

- ・ 承認と回収 (Authorization および Capture) API オペレーションを使用して後日回収する販売と注文に対応
- ・ エクスプレス チェックアウトの 1 セッションで最大 10 個の決済に対応

注： 1 回のエクスプレスチェックアウトセッションの中で、同じマーチャントに対して複数回の支払いを行うことができます。

- ・ 即時更新 API (コールバック) はサポートされていません。
- ・ 「Accelerated boarding」はサポートされていませんが、都度決済トランザクションはサポートされています。
- ・ 並列型請求処理規約 (Parallel billing agreement) はサポートされていません。
- ・

実装後の流れ

パラレル ペイメントを実装すると、ペイパルのショッピングカードの確認画面に各支払いの概要情報が表示されます。以下の例では、旅行代理店サイトにおける航空会社とホテルへの支払いの概要情報を示しています：

日本語 ▾

test merchant

お客様の注文の明細

説明	金額
Japanamp	¥2,610
testmerchant@gmail.com	¥2,610
合計 ¥5,220 JPY	

支払い方法を選択する

PayPalがtest merchant様へのお支払いをより安全に処理します。

▼ **PayPalアカウントをお持ちですか?**

アカウントにログインして支払う

PayPal

メールアドレス

PayPalパスワード

ログイン

[メールアドレスまたはパスワードをお忘れの場合](#)

▶ **PayPalアカウントの作成**

さらにデビットカードまたはクレジットカードで支払う

[キャンセルして、test merchantに戻ります。](#)

以下の図では、航空券購入に関する詳細が表示されています：

日本語 ▾

test merchant

お客様の注文の明細

説明	金額
Japanamp 2月12日 サンホセ発便 SJC ターミナル 1 商品番号: Flight 522 商品価格: ¥5,000 数量: 1	¥20,000
2月15日 ボルティモア発便 BWT ターミナル 1 商品番号: Flight 961 商品価格: ¥15,000 数量: 1	
合計 ¥24,500 JPY	

支払い方法を選択する

PayPalがtest merchant様へのお支払いをより安全に処理します。

▼ **PayPalアカウントをお持ちですか?**

アカウントにログインして支払う

PayPal

メールアドレス

PayPalパスワード

ログイン

[メールアドレスまたはパスワードをお忘れの場合](#)

▶ **PayPalアカウントの作成**

さらにデビットカードまたはクレジットカードで支払う

[キャンセルして、test merchantに戻ります。](#)

以下の図では、ホテルへの支払い詳細が表示されています：

[日本語](#) ▼

test merchant

test merchant

お客様の注文の明細

説明	金額
BWT ターミナル 1 商品番号: Flight 961 商品価格: ¥15,000 数量: 1	
testmerchant@gmail.com	¥4,500
セントラルパークホテル キングサイズルーム禁煙 商品番号: 300 商品価格: ¥4,500 数量: 1	
合計 ¥24,500 JPY	

支払い方法を選択する

PayPalが test merchant様へのお支払いをより安全に処理します。

▼ PayPalアカウントをお持ちですか?

アカウントにログインして支払う

メールアドレス

PayPalパスワード

ログイン

[メールアドレスまたはパスワードをお忘れの場合](#)

▶ PayPalアカウントの作成

さらにデビットカードまたはクレジットカードで支払う

[キャンセルして、test merchantに戻ります。](#)

パラレル ペイメント(並列型決済)対応の NVP (Name-Value Pair) 構文

ペイパル API では、NVP フィールド用に特殊な構文を使用してパラレル ペイメントをサポートします。

ペイパル API への NVP のインターフェイスでは、1 トランザクションにつき最大 10 件までのパラレル ペイメントをサポートします。これに対応するため、リクエストフィールドは以下のフォーマットで記述し、*n* の値は支払いを表す 0~9 の数値を指定します。

PAYMENTREQUEST_*n*_NVPREQUESTFIELDNAME

最初の支払いでは *n* を 0、2 回目の支払いでは *n* を 1 というように順に指定します。

レスポンスネームフォーマットは以下の通りです：

PAYMENTREQUEST_*n*_NVPRESPONSEFIELDNAME

注： ご利用のエクスプレス チェックアウトが単一支払いのみ対応の場合でも上記のフォーマットを使用してください。エクスプレス チェックアウト API バージョン 63.0 またはそれ以降では、単一支払いの場合 *n*=0 を指定してください。

DoExpressCheckoutPayment レスポンス の中で返される支払い情報も同様の基本フォーマットで返されますが、フィールド名は PAYMENTINFO から始まります：

PAYMENTINFO_*n*_NVPRESPONSEFIELDNAME

この構文を使用する各 NVP フィールドの正式なフォーマットと名称は、NVP API リファレンスガイドに記載されています。

例：

以下の構文では、最初の支払いにおける合計金額を示しています：

PAYMENTREQUEST_0_AMT

以下は、3 回目の支払いにおける 2 行目の名称を示しています：

L_PAYMENTREQUEST_2_NAME1

NVP API を使用したパラレル ペイメント(並列型決済)の実装

NVP API を使用してパラレル ペイメントを実装するには、構文を使って一意の NVP リクエストフィールド名と各支払いに一意のフィールドセットを作成する必要があります。また、いくつかの必須変数を設定しなければなりません。

エクスプレス チェックアウトへの NVP インターフェイスを使用したパラレル ペイメントの実装手順は以下の通りです：

1. 構文 `PAYMENTREQUEST_n_NVPREQUESTFIELDNAME` を使用し、`n` の値に `0 - 9` を指定して EC サイトでホスティングする各支払いに一意の NVP リクエストフィールドを作成します。
2. `SetExpressCheckout` および `DoExpressCheckoutPayment` をコールする際、以下の `PaymentDetailsType` フィールドで値を渡す必要があります。各支払い `n` において：
 - `PAYMENTREQUEST_n_PAYMENTACTION` で `Sale` または `Order` を渡します。
 - `PAYMENTREQUEST_n_PAYMENTREQUESTID` で一意の値を渡します。この値を使用して該当の支払いと一致する支払い `Payment response details` を特定します。
 - `PAYMENTREQUEST_n_SELLERPAYPALACCOUNTID` でマーチャントの `PayerID` (セキュアなマーチャントアカウント ID) またはマーチャントの E メールアドレスを渡します。
3. `SetExpressCheckout` および `DoExpressCheckoutPayment` へのコールの際、必要に応じて `PaymentDetailsItemType` フィールドを使用して各支払いに関するデータを渡します。

結果：

トランザクションに含まれる各支払いに対し、`DoExpressCheckoutPayment` レスポンスでは以下を返します：

- ・ `DoExpressCheckoutPayment` リクエストの中で渡した `PAYMENTREQUEST_n_PAYMENTREQUESTID` の値と一致する `A PAYMENTINFO_n_PAYMENTREQUESTID` の値。この値を使用して各支払いのレスポンスデータを特定します。
- ・ `PAYMENTINFO_n_SELLERPAYPALACCOUNTID`。この値は、渡された以下の値のいずれかになります：
 - マーチャントの E メールアドレス
 - マーチャントの `PayerID` (セキュアなマーチャントアカウント ID)

エラーが返された場合は、PAYMENTERROR フィールドのレスポンスデータを確認してください。エラーが発生しているのは一部のみで、その他の決済は完了している場合があります。決済が失敗した場合は、買い手に別の方法による支払いを依頼する必要があります。

例：

パラレル ペイメントを実装した SetExpressCheckout リクエストの例を以下に示します。

リクエストパラメータ

[requiredSecurityParameters]

```
&METHOD=SetExpressCheckout
&RETURNURL=http://...
&CANCELURL=http://...
&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_0_AMT=300
&PAYMENTREQUEST_0_ITEMAMT=200
&PAYMENTREQUEST_0_TAXAMT=100
&PAYMENTREQUEST_0_DESC=Summer Vacation trip
&PAYMENTREQUEST_0_INSURANCEAMT=0
&PAYMENTREQUEST_0_SHIPDISCAMT=0
&PAYMENTREQUEST_0_SELLERPAYPALACCOUNTID=seller-139@paypal.com
&PAYMENTREQUEST_0_INSURANCEOPTIONOFFERED=false
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Order
&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTREQUESTID=CART26488-PAYMENT0
&PAYMENTREQUEST_1_CURRENCYCODE=USD
&PAYMENTREQUEST_1_AMT=200
&PAYMENTREQUEST_1_ITEMAMT=180
&PAYMENTREQUEST_1_SHIPPINGAMT=0
&PAYMENTREQUEST_1_HANDLINGAMT=0
&PAYMENTREQUEST_1_TAXAMT=20
&PAYMENTREQUEST_1_DESC=Summer Vacation trip
&PAYMENTREQUEST_1_INSURANCEAMT=0
&PAYMENTREQUEST_1_SHIPDISCAMT=0
&PAYMENTREQUEST_1_SELLERPAYPALACCOUNTID=seller-140@paypal.com
&PAYMENTREQUEST_1_INSURANCEOPTIONOFFERED=false
&PAYMENTREQUEST_1_PAYMENTACTION=Order
&PAYMENTREQUEST_1_PAYMENTREQUESTID=CART26488-PAYMENT1
&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME0=Depart San Jose Feb 12 at 12:10PM Arrive in
Baltimore at 10:22PM
&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME1=Depart Baltimore Feb 15 at 6:13 PM Arrive in San
Jose at 10:51 PM
&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER0=Flight 522
&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER1=Flight 961
&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY0=1
&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY1=1
&L_PAYMENTREQUEST_0_TAXAMT0=50
&L_PAYMENTREQUEST_0_TAXAMT1=50
&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT0=50
&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT1=150
```

```
&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC0=SJC Terminal 1. Flight time: 7 hours 12 minutes
&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC1=BWI Terminal 1. Flight time: 7 hours 38 minutes
&L_PAYMENTREQUEST_1_NAME0=Night(s) stay at 9990 Deereco Road,Timonium, MD
21093
&L_PAYMENTREQUEST_1_NUMBER0=300
&L_PAYMENTREQUEST_1_QTY0=1
&L_PAYMENTREQUEST_1_TAXAMT0=20
&L_PAYMENTREQUEST_1_AMT0=180
&L_PAYMENTREQUEST_1_DESC0=King No-Smoking; Check in after 4:00 PM; Check
out by 1:00 PM
```

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]

```
&TOKEN=EC-17C76533PL706494P
```

SOAP API を使用したパラレル ペイメント(並列型決済)の実装

パラレル ペイメントでは、**PaymentDetailsType** 構造を使用して支払いを受け取る各マーチャントのデータを渡します。1 回の **SetExpressCheckout** および **DoExpressCheckoutPayment** へのコールで、最大 10 件の構造を渡すことができます。

注： ご利用の構造フィールドが SOAP API リファレンスガイドで「廃止予定」と記載されていないことを確認してください。

エクスプレス チェックアウトへの SOAP インターフェースを使用したパラレル ペイメントの実装手順は以下の通りです：

1. EC サイト上でホストする各支払い毎に 1 つ、**PaymentDetailsType** 構造の配列として **PaymentDetails** を作成します。
2. **SetExpressCheckout** および **DoExpressCheckoutPayment** へのコールにおいて、以下の **PaymentDetailsType** フィールドの値を渡す必要があります：
 - **PaymentAction** の値として **Sale** または **Order** を渡します。
 - 一意の値を **PaymentRequestID** で渡します。この値を使用して該当の決済と一致するレスポンス詳細を確定します。
 - **SellerDetailsType.PayPalAccountId** でマーチャントの **PayerID** (セキュアなマーチャントアカウント ID) またはマーチャントの E メールアドレスを渡します。
 - Pass the merchant's Payer ID (secure merchant account ID) or the merchant's email address in the **SellerDetailsType.PayPalAccountId** field.
3. **SetExpressCheckout** および **DoExpressCheckoutPayment** へのコールの際、必要に応じて **PaymentDetailsItemType** フィールドを使用して各支払いに関するデータを渡します。

結果:

トランザクションに含まれる各支払いに対し、DoExpressCheckoutPayment レスポンスでは各決済に対応する PaymentInfoType 構造を返します:

- DoExpressCheckoutPayment リクエストの中で渡した PaymentRequestID の値と一致値。この値を使用して各決済のレスポンスデータを特定します。
- SellerDetailsType。PayPalAccountID は、渡された以下の値のいずれかを返します:
 - マーチャントの E メールアドレス
 - マーチャントの PayerID (セキュアなマーチャントアカウント ID)

エラーが発生した場合、PaymentInfo.PaymentError フィールドのレスポンスデータを確認してください。エラーが発生しているのは一部のみで、その他の決済は完了している場合があります。決済が失敗した場合は、買い手に別の方法による支払いを依頼する必要があります。

以下では、資金を受領するマーチャントの設定を行う例を示しています:

```
PaymentDetailsType[] PaymentDetailsArray = new PaymentDetailsType[9];
//*****
//merchant 1
//*****
PaymentDetailsType payment1 = new PaymentDetailsType();
payment1.PaymentAction = PaymentActionCodeType.Order;
payment1.PaymentActionSpecified = true;
payment1.SellerDetails = new SellerDetailsType();
payment1.SellerDetails.PayPalAccountID = "support@1stimagehosting.com";
//set up the line items for the first merchant
PaymentDetailsItemType[] payment1_items_array =
new PaymentDetailsItemType[2];
PaymentDetailsItemType payment1_item1 = new PaymentDetailsItemType();
payment1_item1.Amount = new BasicAmountType();
payment1_item1.Amount.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1_item1.Amount.Value = "1.00";
payment1_item1.Description = "payment1_item1_desc";
payment1_item1.Name = "payment1_item1_name";
payment1_item1.Number = "payment1_item1_number";
payment1_item1.ItemURL = "http://item1.com";
payment1_item1.Quantity = "3";
payment1_item1.Tax = new BasicAmountType();
payment1_item1.Tax.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1_item1.Tax.Value = ".50";
PaymentDetailsItemType payment1_item2 = new PaymentDetailsItemType();
payment1_item2.Amount = new BasicAmountType();
payment1_item2.Amount.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1_item2.Amount.Value = "1.00";
payment1_item2.Description = "payment1_item2_desc";
payment1_item2.Name = "payment1_item2_name";
```

```

payment1_item2.Number = "payment1_item2_number";
payment1_item2.ItemURL = "http://item2.com";
payment1_item2.Quantity = "2";
payment1_item2.Tax = new BasicAmountType();
payment1_item2.Tax.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1_item2.Tax.Value = ".25";
payment1_items_array.SetValue(payment1_item1, 0);
payment1_items_array.SetValue(payment1_item2, 1);
//bind the items
payment1.PaymentDetailsItem = payment1_items_array;
//set the totals
decimal tax_total = 0;
decimal item_total = 0;
foreach (PaymentDetailsItemType Key in payment1_items_array)
{
    if (Key.Tax != null)
    {
        tax_total = decimal.Add(tax_total,
            decimal.Multiply(decimal.Parse(Key.Tax.Value),
                decimal.Parse(Key.Quantity)));
    }
    if (Key.Amount != null)
    {
        item_total = decimal.Add(item_total,
            decimal.Multiply(decimal.Parse(Key.Amount.Value),
                decimal.Parse(Key.Quantity)));
    }
}
payment1.ShippingTotal = new BasicAmountType();
payment1.ShippingTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1.ShippingTotal.Value = "3.00";
payment1.ItemTotal = new BasicAmountType();
payment1.ItemTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1.ItemTotal.Value = item_total.ToString();
payment1.TaxTotal = new BasicAmountType();
payment1.TaxTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1.TaxTotal.Value = tax_total.ToString();
decimal order_total = decimal.Add(decimal.Add(tax_total, item_total),
    decimal.Parse(payment1.ShippingTotal.Value));
payment1.OrderTotal = new BasicAmountType();
payment1.OrderTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment1.OrderTotal.Value = order_total.ToString();
//mandatory for api call
payment1.PaymentRequestID = System.Guid.NewGuid().ToString();
//add the merchants to the array
PaymentDetailsArray.SetValue(payment1, 0);
//*****
//merchant 2
//*****
PaymentDetailsType payment2 = new PaymentDetailsType();

```

```

payment2.PaymentAction = PaymentActionCodeType.Order;
payment2.PaymentActionSpecified = true;
payment2.SellerDetails = new SellerDetailsType();
payment2.SellerDetails.PayPalAccountID = "airline@grupellc.com";
//items for payment2
PaymentDetailsItemType[] payment2_items_array =
new PaymentDetailsItemType[2];
PaymentDetailsItemType payment2_item1 = new PaymentDetailsItemType();
payment2_item1.Amount = new BasicAmountType();
payment2_item1.Amount.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2_item1.Amount.Value = "1.00";
payment2_item1.Description = "payment2_item1_desc";
payment2_item1.Name = "payment2_item1_name";
payment2_item1.Number = "payment2_item1_number";
payment2_item1.Quantity = "1";
PaymentDetailsItemType payment2_item2 = new PaymentDetailsItemType();
payment2_item2.Amount = new BasicAmountType();
payment2_item2.Amount.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2_item2.Amount.Value = "1.00";
payment2_item2.Description = "payment2_item2_desc";
payment2_item2.Name = "payment2_item2_name";
payment2_item2.Number = "payment2_item2_number";
payment2_item2.Quantity = "1";
payment2_items_array.SetValue(payment2_item1, 0);
payment2_items_array.SetValue(payment2_item2, 1);
//bind the items
payment2.PaymentDetailsItem = payment2_items_array;
//mandatory for api call
payment2.PaymentRequestID = System.Guid.NewGuid().ToString();
//set the totals
decimal tax_total2 = 0;
decimal item_total2 = 0;
foreach (PaymentDetailsItemType Key in payment2_items_array)
{
    if (Key.Tax != null)
    {
        tax_total2 = decimal.Add(tax_total2,
            decimal.Multiply(decimal.Parse(Key.Tax.Value),
                decimal.Parse(Key.Quantity)));
    }
    if (Key.Amount != null)
    {
        item_total2 = decimal.Add(item_total2,
            decimal.Multiply(decimal.Parse(Key.Amount.Value),
                decimal.Parse(Key.Quantity)));
    }
}
payment2.ShippingTotal = new BasicAmountType();
payment2.ShippingTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2.ShippingTotal.Value = "3.00";

```

```

payment2.ItemTotal = new BasicAmountType();
payment2.ItemTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2.ItemTotal.Value = item_total2.ToString();
payment2.TaxTotal = new BasicAmountType();
payment2.TaxTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2.TaxTotal.Value = tax_total2.ToString();
decimal order_total2 = decimal.Add(decimal.Add(tax_total2, item_total2),
decimal.Parse(payment2.ShippingTotal.Value));
payment2.OrderTotal = new BasicAmountType();
payment2.OrderTotal.currencyID = CurrencyCodeType.USD;
payment2.OrderTotal.Value = order_total2.ToString();
//add the merchants to the array
PaymentDetailsArray.SetValue(payment2, 1);
//bind the merchants to the request
SetECReq.SetExpressCheckoutRequest.SetExpressCheckoutRequestDetails.Payment
Details = PaymentDetailsArray;

```

パラレル ペイメント(並列型決済)実装のベストプラクティス(範例): オンライン トラベルサイト

ペイパルでは、パラレル ペイメントの実装を行うオンライントラベルサイトを運営するお客様がガイドラインとしてご利用できるベストプラクティス（範例）を提供しています。

ベストプラクティス（範例）では、お客様のオンライントラベルサイトで商品やサービスを提供するマーチャントのニーズに対応するための様々な方法を紹介します：

- ・ トラベル関連サービスを提供するマーチャントは、複数の支払い方法を提供する必要があります。
- ・ 予約サービスを提供するマーチャントは、キャンセル料やキャンセル時の規定について買い手に事前通知する必要があります。

支払い方法

オンライントラベルサイトでサービス提供するマーチャントが利用する支払い方法は以下のいずれかが考えられます：

- ・ 前払いー決済時に全額を前払いする方法。オンライン購入の場合、もっとも一般的な方法です。
- ・ デPOSITーサービス開始前に支払う内金。通常、合計金額の一部として定額を支払う（例：クルーズ料金のデPOSITとして 50 ドルなど）。残額は直接決済か、別のサービスを經由して決済されます。
- ・ 後払いーサービス後に支払う方法。例えば、ホテルの宿泊料金などはこの方法でチェックアウト時に決済が行われます。

エクスプレス チェックアウトでは、買い手に対し、すべての商品やサービスの合計金額を表示します。エクスプレス チェックアウトの **PaymentDetailsType** パラメータおよび **PaymentDetailsItemType** パラメータを使用して買い手にデPOSITや後払いについての情報を追加で提供し、より透明性のある決済フローを実現することも可能です。

例えば、エクスプレス チェックアウトフローでデポジットを支払う買い手に対し、全ての決済を完了するためには別途手段が必要であることを通知するなどして買い手の混乱を排除することができます。

支払い詳細

以下の表では、支払い関連情報を渡す際のベストプラクティス（範例）を紹介しています。

支払い関連情報を渡す際のベストプラクティス（範例）

項目	ベストプラクティス（範例）	コンテンツ例
マーチャント名 Merchant name	このデータを渡す必要はありません。ペイパルは、マーチャントのアカウント情報から「情報の確認 (Review your information)」画面に表示するマーチャント名を取得します。	ペイパルは会社名（航空会社名等）を表示します。
商品の説明 Item description	継続文字列として商品の説明に関する情報を渡す場合は、 L_PAYMENTREQUEST_n_DESCnを使用します。最低でも、次の表で記載されているPrimary Informationを渡します。ペイパルではSecondary Informationも渡すようお勧めしています。予約に対してデポジットを支払う方法を取る場合、商品の説明としてデポジットのみを渡します。	下のセル参照
注文の説明 order description	オフライントランザクションでの後払いにおけるキャンセル料など、マーチャント特有のメッセージを渡す場合は PAYMENTREQUEST_n_DESCを使用します。この情報は、買い手のEメールおよび取引詳細で表示され、ペイパル確認画面には表示されません。	この時点ではアカウントに課金されません。支払いは後日（マーチャント名）に直接行います。注文をキャンセルした場合は...
マーチャントへのメッセージ（備考） Note to merchant	ALLOWNOTEパラメータを使用しないでください。パラレル ペイメントではこのパラメータは無視されます。	

最低でも Primary Information を渡す必要があります。ペイパルでは、Secondary Information も渡すようお勧めしています。予約に対してデポジットを支払う方法を取る場合、商品内容としてデポジットのみを渡します。

「商品の説明」関連情報についてのベストプラクティス（範例）

マーチャント	商品の説明
航空券 Flight	Primary information 航空便 出発地および日時 到着地および日時 Secondary information 飛行時間 ターミナル番号 飛行距離
ホテル Hotel	Primary information 住所 チェックイン日 チェックアウト日 Secondary information チェックイン時刻 部屋タイプ ベッドサイズ
レンタカー Car	Primary information 出発地および日時 返却地および日時 Secondary information 車両タイプおよび車種 電話番号
保健 Insurance	保険会社名および説明
クルーズ Cruise	Primary information 日時および目的地

支払い方法

マーチャントの決済によっては成功する場合も失敗する場合があります。パラレル ペイメントで作成される支払いはそれぞれ独立した支払いとして検証と審査の対象となります。

支払いの一部が失敗した場合、ACK の値は `PartialSuccess` になります。DoExpressCheckoutPayment へのレスポンスとして `PAYMENTINFO_n_ERRORCODE` で返された値を確認し、エラーを探します。

注： `SetExpressCheckout` をコールした際に支払いが原因でエラーが発生した場合、トランザクションは失敗します。

6

エクスプレス チェックアウトへの Giropayの実装

ドイツで一般的な資金源、giropay をエクスプレス チェックアウトで使用するには、既存の実装で変更を行う必要があります。

Giropay のページ推移

Giropay による支払いを受領するには、エクスプレス チェックアウトによるトランザクション完了後に giropay ウェブサイトにリダイレクトして資金を取得します。

エクスプレス チェックアウトフローの中で買い手が giropay を資金源として選択した場合は、注文の確認画面の後に買い手をペイパルの静的 URL にリダイレクトします。ペイパルは、買い手を giropay ウェブサイトにリダイレクトしてマーチャントに資金を送金します。Giropay 決済が完了した時点でトランザクションが承認となります。

Giropay 決済が失敗した場合、ペイパルは買い手が銀行口座から送金してトランザクションを完了できるよう電子振替（EFT）に必要な詳細情報を買い手に送信します。マーチャントアカウントの個人設定で非即時支払い決済がブロックされている場合、トランザクションはキャンセルされます。

Giropay 決済におけるページの推移

以下の図は giropay 決済フローを示しています：



Giropay 決済におけるページの推移:キャンセル、または失敗した場合

資金不足や買い手のキャンセルなど、何らかの理由で **Giropay** が失敗した場合、ペイパルは買い手が銀行振替を行えるよう必要情報を送付します。このトランザクションはペイパルが入金を確認して完了となるまで保留になります。

マーチャントのペイパルアカウント設定で非即時支払いトランザクションが無効の場合、トランザクションはキャンセルとなり、ペイパルは買い手を「注文の取り消し (Order Cancellation)」画面にリダイレクトします。

銀行振替が完了後、買い手がペイパルに送金するまでトランザクションは保留になります。

銀行振替フローで買い手がペイパル決済中にキャンセルした場合は「注文の取り消し (Order Cancellation)」画面が表示されます。

Giropay の実装

Giropay 決済オプションを提供するには、エクスプレス チェックアウトフローでいくつかの追加設定を行う必要があります。

SetExpressCheckout で決済フローを開始

giropay による支払いをサポートするには、**SetExpressCheckout** リクエストで以下の 3 つの URL を渡します：

NVP フィールド	意味
GIROPAYSUCCESSURL	giropay 支払いが完了した後のリダイレクト先となるマーチャントサイトの URL
GIROPAYCANCELURL	giropay 支払いまたは銀行振替支払いがキャンセルされた場合、もしくは失敗した場合のリダイレクト先となるマーチャントサイトの URL。
BANKTXNPENDINGURL	銀行振替支払い後のリダイレクト先となるマーチャントサイトの URL

決済方法に応じ、成功時と失敗時にそれぞれ上記のうち適切な URL に買い手をリダイレクトします。詳細は **NVP** デベロッパーガイドをご参照ください。

買い手をペイパルにリダイレクト

通常のエクスプレス チェックアウトフローと同様、買い手はペイパルで資金源を選択した後マーチャントサイトにリダイレクトされます。**GetExpressCheckoutDetails** および **DoExpressCheckoutPayment** の両方からのレスポンスで追加フィールド **REDIRECTREQUIRED** が返されます：

NVP フィールド	意味
REDIRECTREQUIRED	トランザクション完了後に買い手を PayPal サイトに戻す必要があるかどうかを示すフラグ

このフィールドの値が true の場合、買い手は「注文の確認」画面から https://www.paypal.com/webscr?cmd=_complete-express-checkout& token=<value_from_SetExpressCheckoutResponse> にリダイレクトされます。次に、ペイパルは資金源を選択するための画面に買い手をリダイレクトします。

GetExpressCheckoutDetails レスポンスには、「注文の確認」画面から買い手をリダイレクトするか否かを指定する REDIRECTREQUIRED フィールドが含まれます。マーチャントは、この値により「注文の確認」画面で支払いを完了するために gyropay ウェブサイトにリダイレクトされる旨を買い手に通知できます。

トランザクションを完了

SetExpressCheckout に渡された 3 つのフィールドに対応する 3 つの画面をウェブサイトに追加します：

お客様のウェブサイトページ	意味
注文の完了	Gyropayによる支払い完了後に買い手をリダイレクトする先のURL。 GYROPAYSUCCESSURLで指定。
注文のキャンセル	Gyropayによる支払いがキャンセルまたは失敗した場合に買い手をリダイレクトする先のURL。GYROPAYCANCELURLで指定。
未決済の注文	銀行振替による支払い完了後に買い手をリダイレクトする先のURL。 BANKTXNPENDINGURLで指定。

トランザクションステータスに関する通知を受領

ペイパルが買い手を gyropay にリダイレクトすると、トランザクションステータスに関する情報が以下のいずれかの形式でマーチャントに通知されます：

- ・ 即時支払い (IPN) 通知
- ・ E メール (Giropay または銀行振替による支払いが完了した場合のみ)
- ・ ペイパル「アカウント概要」画面
- ・ ペイパル「レポート」画面

7

即時更新APIの実装

即時更新 API は、買い手の配送先住所を取得するためのコールバック機能です。

即時更新 API とは

即時更新 API では、お客様のコールバックサーバーを呼び出し、ペイパルページの即時更新を行って「情報の確認 (Review your information)」画面におけるより高いエクスプレス チェックアウトユーザー体験を実現します。

即時更新 API を利用することにより、ペイパルがお客様のコールバックサーバーを呼び出す際に渡す URL を指定でき、より詳細な配送オプション、保険の選択肢、税金の合計額を買い手に提示することができます。

即時更新 API の仕組みは以下の通りです：

1. 買い手がペイパルにログインすると、ペイパルサーバーはお客様のコールバックサーバーを呼び出し、ペイパルのシステムに登録されている買い手のデフォルトの配送先住所を渡します。
2. お客様のコールバックサーバーは、保健の選択肢や税金の金額に対する調整の有無と併せ、買い手の配送先住所に基づく配送の選択肢を返します。
3. ペイパルは、買い手が希望の選択肢を選ぶことができるように上記 2 の情報をショッピングカートの確認画面に表示します。
4. 買い手が最終的に選択した情報が **GetExpressCheckoutDetails** レスポンスで返されます。

インテグレーションの手順

即時更新 API を実装するには、エクスプレス チェックアウト API コールでいくつかの準備と変更を行う必要があります。

サーバ API を実装する手順は以下の通りです：

1. ペイパルから HTTP リクエストを受け取るためのセキュア高速ウェブサービスを設定します。ライブサイト上では SSL によるセキュア認証による保護が必要です。
2. ペイパルからのリクエストとレスポンス処理のため、コールバックサービスを有効にします。
3. 既存のエクスプレス チェックアウト API コールで新しいパラメータに対応できるよう変更を行います：
 - **SetExpressCheckout** を呼び出し、コールバック URL、配送先住所、保険および税金に関する情報をペイパルに送ります。
 - **GetExpressCheckoutDetails** を呼び出し、買い手の配送および保険に関する最終決定（該当する場合）を取得します。

4. 配送オプションのページを削除します。
5. コールバックおよび定額配送オプションについて間違いなく実装できているかテストを行います。

実装後のチェックアウトフロー

即時更新 API の実装が完了すると、注文に関する配送および保険オプション、税金の合計金額を表示できるようになります。表示する情報はお客様側で制御でき、リアルタイムで更新されます。

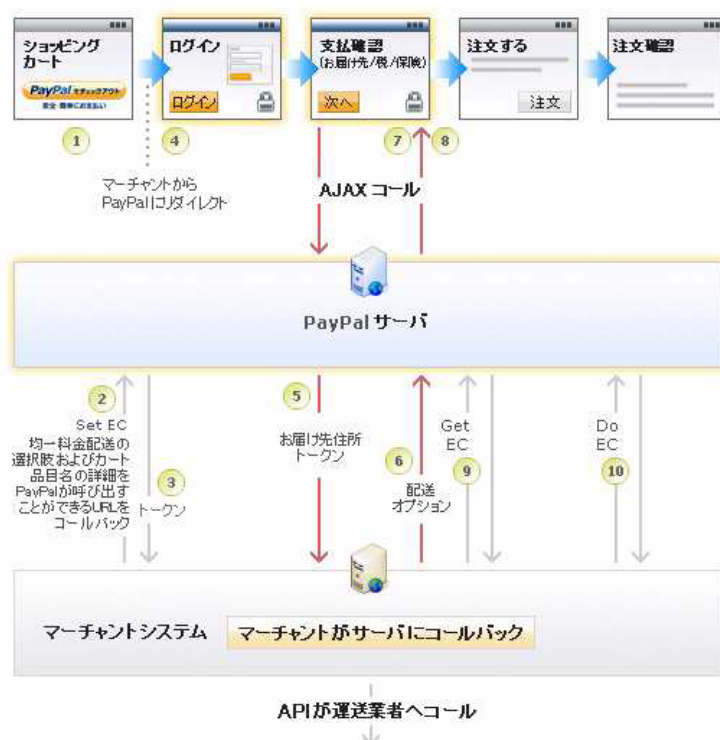
以下の図は、配送と保健オプションおよび税金の合計金額の表示例を示しています：

Your order summary	
Descriptions	Amount
10% Decaf Kona Blend Coffee Item description: Size: 8.8-oz Item number: 623083 Item price: \$9.95 Quantity: 2	\$19.90
Coffee Filter bags Item description: Size: Two 24-piece... Item number: 6230 Item price: \$39.70 Quantity: 2	\$79.40
Item total	\$99.30
Tax	\$2.59
Shipping and handling	\$8.00
Shipping discount	\$3.00
Insurance	\$1.00
Total \$107.89 USD	

エクスプレス チェックアウトフローにおける API コールバックの仕組み

買い手が「ペイパルで支払う（Checkout with PayPal）」をクリックすると、お客様のショッピングカートページでエクスプレス チェックアウトの決済フローが開始されます。

エクスプレス チェックアウトの決済フローにコールバックを実装



左から右へ順に実装の流れを解説します：

1. 買い手が「ペイパルで支払う（Checkout with PayPal）」をクリックすると、お客様のショッピングカートページでエクスプレス チェックアウトの決済フローが開始されます。
2. **SetExpressCheckout** API オペレーションを呼び出す際に、お客様のコールバックサーバを呼び出すことのできる URL、定額配送オプション、およびおカートの品目詳細情報を渡します。
3. レスポンスで返されたトークンを取得します。
4. 買い手のブラウザをペイパルにリダイレクトします。
5. 買い手が初めてペイパルサイトにログインした際、ペイパルは買い手の配送先住所を取得します。取得した住所は、指定 URL にあるコールバックサーバに送るコールバックリクエスト（上図中の下向きの赤い矢印）に含めて送ります。

注： チェックアウト時にペイパル画面で買い手が配送先住所を変更した場合、ペイパルはその後コールバックに以下のリクエストを送信します。

6. 買い手の配送先住所に基づき、お客様のコールバックサーバから配送オプションの料金を返します（上図中の上向きの赤い矢印）。この他に、税金の金額を調整したり保健のオプションを送ることもできます。お客様の業務プロセスに応じ、配送業者に **API** コールを送信して配送先住所に基づく配送料金と配送オプションを算出するようにすることも可能です。
7. ペイパルはショッピングカートの確認画面と「情報の確認（Review your information）」画面に表示されるコン情報を更新し、お客様のレスポンス内容に基づく料金とオプションを表示します。
8. 買い手は最終決定後「続行」をクリックします。
9. **GetExpressCheckoutDetails** をコールし、買い手が最終的に選択した配送オプションに関する情報を取得します。
10. **DoExpressCheckoutPayment** を呼び出してトランザクションを実行します。

即時更新 API のベストプラクティス(範例)

ペイパルでは、即時更新 API の実装時にチェックリストとしてご利用いただける、以下のベストプラクティス（範例）をご用意しています：

- ・ **前提となる情報の提供**—即時支払い API を活用するための前提として、商品の注文詳細をペイパルに提供しましょう。
- ・ **チェックアウトフローの効率化**—エクスプレス チェックアウトを実装済みのパートナーやマーチャントは、現在使用している配送オプションのページは必要なくなります。
- ・ **デフォルトのコールバックタイムアウトを採用**—コールバックレスポンスの応答時間として、ペイパルが推奨の 3 秒間を設定しましょう。
- ・ **ペイパル定義によるセマンティクスと構文に従う**—ペイパルへのコールバックレスポンスにおいて、定義されている適切な変数名および構文ルールに従うこと。エラー発生時は定額配送オプションが使用されます。
- ・ **GetExpressCheckoutDetails**—**GetExpressCheckoutDetails** をコールし、買い手の選択オプションを確認します。
- ・ **確実に安定した決済フローを提供**—定額配送オプションで提供する料金体系に従い、確実に安定した決済フローを買い手に提供しましょう。
- ・ **国・地域情報に応じた配送オプションの提供**—ペイパルがコールバックリクエストで送信する買い手の国・地域情報に応じた配送先オプションを提示しましょう。

関連情報：

9 ページ「ペイパルの注文詳細確認ページ」

コールバックの設定

コールバックを設定するには、お客様の配送オプションと一緒にペイパルがお客様のコールバックサーバを呼び出すための URL を提供してペイパルとの接続を確立する必要があります。

最初に必要となるのは、お客様の業務ルールに基づいて配送オプション、該当する保健オプション、税金の算出を行う安全性・安定性に優れた高速コールバックサーバの構築と運用です。

コールバック URL を指定するための HTTP プロトコルは、ご利用の実装環境によって異なります：

- ・ 本番環境における実装の場合、コールバック URL は HTTPS で始まる URL である必要があります。
- ・ ペイパル sandbox 環境における実装の場合は HTTP または HTTPS の両方を使用できます。

以下のステップ 1 から 3 までを実行して SetExpresscheckout を呼び出してください（ステップ 4 および 5 は任意）。

1. 買い手が選択した商品品目の詳細を渡します。
2. お客様のコールバックサーバへの URL を渡し、ペイパルが認証できるようにします。
3. 定額配送オプションの値を渡します。各オプションについて、以下を指定してください：
 - オプション名 (L_SHIPPINGOPTIONNAmn)
 - オプション金額 (L_SHIPPINGOPTIONAMOUNTn)
 - デフォルト (true) の配送オプション (L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULTn)

注： L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULTn を唯一の配送オプションとして true に設定し、それ以外のオプションは L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULTn を false に設定してください。

 - (任意) PAYMENTREQUEST_n_TAXAMT の調整済みの値
 - (任意) PAYMENTREQUEST_n_INSURANCEAMT の調整済みの値
4. コールバックのタイムアウト制限を変更する必要がある場合は CALLBACKTIMEOUT パラメータの値を 1～6 で指定します。デフォルト値は 3 秒です。
5. 任意で、以下の配送オプションの説明詳細フィールドの値を指定します：
 - オプション重量 (L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTVALUEm, L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTUNITm)
 - オプションの高さ (L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMHEIGHTVALUEm, L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMHEIGHTUNITm)
 - オプションの長さ (L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMLENGTHVALUEm, L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMLENGTHUNITm)
 - オプションの幅 (L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWIDTHVALUEm, L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWIDTHUNITm)

関連情報：

9 ページ「ペイパルの注文詳細確認ページ」

GetExpressCheckoutDetails および DoExpressCheckoutPayment における変更点

コールバックを実装する際、GetExpressCheckoutDetails および DoExpressCheckoutPayment を呼び出す必要があります。

GetExpressCheckoutDetails と DoExpressCheckoutPayment は、即時更新 API に対応するための新規パラメータフィールドを含みます。

買い手が最終的に選択した配送オプションを取得するには、GetExpressCheckoutDetails API オペレーションを呼び出します。GetExpressCheckoutDetails は、買い手の配送先オプションに関する最新情報でアップデートされています。

SetExpressCheckout へのコールで渡されるショッピングカート情報は、ペイパルページへの表示に関連するもののみとなります。買い手がお客様のウェブサイトからリダイレクトされた際に正確な情報が表示されるよう、DoExpressCheckoutPayment API オペレーションにコールして最新の配送、保健および税金関連データを渡す必要があります。

コールバックにおけるその他の注意事項

コールバックを実装する際は、コールバックレスポンスのエラー、タイムアウトおよび配送オプションについても考慮する必要があります。

コールバック応答のエラー

コールバックにおいてなんらかのエラーが発生した場合、ペイパルはペイパル画面上で定額配送オプションを表示します。コールバックで利用できる豊富なオプションを取得する場合は、最新の注意を払って構文や値を指定し、コールバックの実装テストを実施してエラーが発生しないように設定を行ってください。

コールバックのタイムアウト

コールバックが指定のタイムアウト期限内に返されなかった場合、ペイパルはお客様が SetExpressCheckout コールで指定した定額配送オプションを表示します。

最大・最低配送オプション

SetExpressCheckout へのコールで、定額配送オプションとして、また、コールバックレスポンスに含まれる配送先住所に基づく詳細オプションとして、最大 10 個の配送オプションを指定することができます。配送オプションは最低 1 個指定する必要があります。

買い手の配送先住所に配送しない場合

ペイパルからのコールバックリクエストで送られる買い手の配送先住所に配送を行わないようにするには、コールバックレスポンスで NO_SHIPPING_OPTION_DETAILS を 1 に設定します。

注： SetExpressCheckout リクエストにおいて、CALLBACKVERSION が 61.0 またはそれ以降に設定されている必要があります。

買い手の配送先住所に配送を行わない場合のコールバックレスポンスのサンプルコードを以下に示します：

METHOD=CallbackResponse

NO_SHIPPING_OPTION_DETAILS =1

コールバックサーバから上記のようなレスポンスが返された場合、「情報の確認 (Review your information)」画面は以下のような内容が表示されます：

- ・ 画面の一番上のエリアに、該当の地域への配送は行っていない旨を通知するメッセージが表示されます。
- ・ 配送料、手数料および保険オプションがグレーで無効表示されます。
- ・ 買い手は配送先住所を変更することが可能です。
- ・ 買い手が配送先住所を変更した場合は、新たなコールバックリクエストが送られます。

コールバックの使用

コールバックを使用するには、**SetExpresscheckout** にパラメータフィールドを追加し、コールバックリクエストを送る先の URL と、NVP (Name-value pair) 形式のコールバックレスポンスをペイパルに送ります。

SetExpressCheckout

SetExpressCheckout への呼び出しでは、以下のパラメータを設定します：

- ・ ペイパルがお客様のコールバックサーバを呼び出せる URL を **CALLBACKURL** フィールドに設定します。ペイパルは、以下のアクション毎に **HTTPS** コールバックリクエストを実行します：
 - 買い手が配送先住所を変更した場合
 - 買い手が新規の配送先住所を入力した場合
- ・ 以下の必須パラメータの値を指定します：
 - 商品の品目詳細パラメータの値として以下のパラメータを指定します：**L_PAYMENTREQUEST_n_NAMEm**, **L_PAYMENTREQUEST_n_NUMBERm**, **L_PAYMENTREQUEST_n_DESCm**, **L_PAYMENTREQUEST_n_AMTm** および **L_PAYMENTREQUEST_n_QTYm**
 - 定額配送オプションの値を指定します：**n**, **L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULTn**, **L_SHIPPINGOPTIONNAMEn** および **L_SHIPPINGOPTIONAMOUNTn**
 - **PAYMENTREQUEST_n_SHIPPINGAMT** をデフォルトの定額配送オプションで設定された金額に設定します。
(例) **L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT0=true** および **L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT0=8.00** の場合、**PAYMENTREQUEST_0_SHIPPINGAMT=8.00** となります。
 - **MAXAMT** に注文全体の予想最大合計金額を設定します。

注： 最大合計金額は、商品の注文詳細、税金、および最大送料の合計金額より若干上回る額とするよう推奨します。

- ・ 任意で、以下のパラメータの値を指定してください：
 - 保健オプションを提供している場合は、PAYMENTREQUEST_n_INSURANCEOPTIONOFFERED を true に設定してペイパルに保険オプションを提供していることを通知します。そうでない場合は PAYMENTREQUEST_n_INSURANCEOPTIONOFFERED を false に設定します。
 - L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTUNIT0 や L_PAYMENTREQUEST_n_ITEMWEIGHTVALUE0 などの商品の注文詳細を以下の例にあるように設定します。
 - CALLBACKTIMEOUT の値にコールバック処理の制限時間（秒）を設定します。デフォルトでは CALLBACKTIMEOUT の値は 3 に設定されていますが、0～6 のいずれかの値に設定を変更できます。

SetExpressCheckout リクエストの例を以下に示します：

リクエストパラメータ

[requiredSecurityParameters]

&METHOD=SetExpressCheckout

&RETURNURL=http://...

&CANCELURL=http://...

&PAYMENTREQUEST_0_PAYMENTACTION=Sale

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTONAME=J Smith

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTREET=1 Main St

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCITY=San Jose

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOSTATE=CA

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOCOUNTRYCODE=US

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPTOZIP=95131

&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME0=10% Decaf Kona Blend Coffee

&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER0=623083

&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC0=Size: 8.8-oz

&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT0=9.95

&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY0=2

&L_PAYMENTREQUEST_0_NAME1=Coffee Filter bags

&L_PAYMENTREQUEST_0_NUMBER1=6230

&L_PAYMENTREQUEST_0_DESC1=Size: Two 24-piece boxes

&L_PAYMENTREQUEST_0_AMT1=39.70

&L_PAYMENTREQUEST_0_QTY1=2

&L_PAYMENTREQUEST_0_ITEMWEIGHTVALUE0=0.5

&L_PAYMENTREQUEST_0_ITEMWEIGHTUNIT0=lbs

&PAYMENTREQUEST_0_ITEMAMT=99.30

&PAYMENTREQUEST_0_TAXAMT=2.59

&PAYMENTREQUEST_0_MAXAMT=150.00

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPPINGAMT=8.00

&PAYMENTREQUEST_0_SHIPDISCAMT=-3.00

&PAYMENTREQUEST_0_AMT=107.89

&PAYMENTREQUEST_0_CURRENCYCODE=USD

&ALLOWNOTE=1

&CALLBACK=https://...

&CALLBACKTIMEOUT=4

&PAYMENTREQUEST_0_INSURANCEOPTIONOFFERED=true

&PAYMENTREQUEST_0_INSURANCEAMT=1.00

```
&L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT0=false
&L_SHIPPINGOPTIONNAME0=UPS Ground 7 Days
&L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT0=3.50
&L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT1=true
&L_SHIPPINGOPTIONNAME1=UPS Next Day Air
&L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT1=8.00
```

レスポンスパラメータ

[successResponseFields]

&TOKEN=EC-17C76533PL706494P

コールバックリクエスト

ペイパルは、コールバックリクエストパラメータをお客様が **CALLBACK** で指定した場所に送ります。コールバックリクエストパラメータには以下が含まれます：

- ・ **SetExpressCheckout** を呼び出した際にお客様が送った商品の注文詳細。そのほかに、以下の例の **L_ITEMWEIGHTUNIT1** や **L_ITEMWEIGHTVALUE1** の値のように、お客様が指定した商品の注文詳細がある場合はそれらもペイパルからお客様に送られます。こうすることにより、お客様側でデータベースクエリによりデータを取得する必要性を排除し、処理プロセスの効率化をサポートします。
- ・ 買い手の配送先住所。

配送料金などの各種料金やオプションを算出するには、コールバックリクエストに含まれる情報を元にお客様自身で算出するか、情報を **API** コールにより配送業者に送って算出します。算出した配送料金、オプション、保健料および税金は、コールバックレスポンスとしてペイパルに送信します。

コールバックリクエストの例を以下に示します：

```
METHOD=CallbackRequest
&CALLBACKVERSION=XX.0
&TOKEN=EC-0EE85728D547104V
&CURRENCYCODE=USD
&LOCALECODE=en_US
&L_NAME0=10% Decaf Kona Blend Coffee
&L_NUMBER0=623083
&L_DESC0=Size: 8-oz
&L_AMT0=9.95
&L_QTY0=2
&L_NAME1=Coffee Filter bags
&L_NUMBER1=6230
&L_DESC1=Size: Two 24-piece boxes
&L_AMT1=39.70
&L_QTY1=2
&L_ITEMWEIGHTUNIT1=lbs
&L_ITEMWEIGHTVALUE1=0.5
&SHIPTOSTREET=1 Main St
```



```
&SHIPTOCITY=San Jose  
&SHIPTOSTATE=CA  
&SHIPTOCOUNTRY=US  
&SHIPTOZIP=95131  
&SHIPTOSTREET2
```

コールバックレスポンス

ペイパルからコールバックサーバに届く各リクエストを処理し、レスポンスとして適切な詳細情報を返します。

コールバックレスポンスの例は以下の通りです：

```
METHOD=CallbackResponse  
&OFFERINSURANCEOPTION=true  
&L_SHIPPINGOPTIONNAME0=UPS Next Day Air  
&L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT0=20.00  
&L_TAXAMT0=2.20  
&L_INSURANCEAMOUNT0=1.51  
&L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT0=false  
&L_SHIPPINGOPTIONNAME1=UPS Express 2 Days  
&L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT1=10.00  
&L_TAXAMT1=2.00  
&L_INSURANCEAMOUNT1=1.35  
&L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT1=true  
&L_SHIPPINGOPTIONNAME2=UPS Ground2 to 7 Days  
&L_SHIPPINGOPTIONAMOUNT2=9.99  
&L_TAXAMT2=1.99  
&L_INSURANCEAMOUNT2=1.28  
&L_SHIPPINGOPTIONISDEFAULT2=false
```


8

支払い審査

支払い審査は、高リスクと判断された取引を特定し、お客様に通知する機能です。お客様は、ペイパルの審査が完了するまで商品の発送を保留することができます。

支払い審査における対応

支払い審査を実施する場合には、ペイパルから直ちにお客様に通知が送られます。支払い審査中は商品の発送やデジタルメディア商品のダウンロードを保留するようにしてください。審査結果は **24** 時間以内にお知らせいたします。

注： 「ダイレクトペイメント」に支払い審査は適用されません。

支払いステータスの確認方法は以下の通りです：

- ・ <http://www.paypal.com> にログインし、「取引履歴」画面のステータスを確認
- ・ ペイパルからの通知メールで確認
- ・ 即時支払い通知 (IPN) で確認
- ・ 支払いデータ転送 (PDT) で確認
- ・ トランザクションステータスをプログラムで確認

マーチャントは、以下のいずれかの API オペレーションにより、取引の初期ステータスを確認することによって支払いステータスを特定することができます。

- ・ DoExpressCheckoutPayment
- ・ DoReferenceTransaction
- ・ DoAuthorization
- ・ DoReauthorization
- ・

次に、GetTransactionDetails API オペレーションをコールしてその後の取引の状況を確認できます。

注： DoExpressCheckoutPayment、DoReferenceTransaction、DoAuthorization または DoReauthorization で取引の初期ステータス情報を取得するには、バージョン **58.0** またはそれ以降を使用する必要があります。

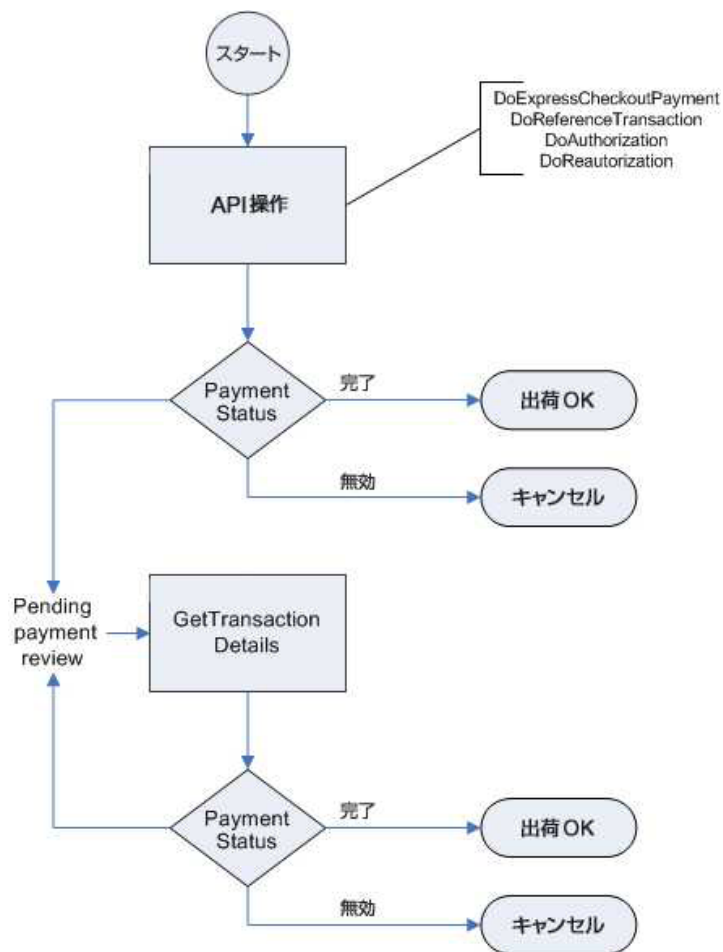
ペイパルの DoExpressCheckoutPayment、DoReferenceTransaction、DoAuthorization および DoReauthorization API オペレーションで支払い審査機能を利用する場合は以下を確認してください：

1. API オペレーションに対するレスポンスで、支払いステータスをチェックし、**PaymentStatus** が **Pending** になっていることを確認します。
2. **PaymentStatus** が **Pending** になっている場合は **PendingReason** が **PaymentReview** であることを確認し、ほかの理由で **Pending** になっていないことを確認します。例えば、未解決の承認の **PaymentStatus** は **Pending** になります。この場合は **PendingReason** が **authorization** となり、支払い審査には関係ありません。

PaymentStatus が **Pending** で **PendingReason** が **PaymentReview** の場合は、商品の発送やデジタルメディア商品のダウンロードを保留するようにしてください。

支払いステータスは審査後に更新されますので、**GetTransactionDetails** API オペレーションで支払いステータスを定期的にチェックする必要があります。

以下の図は、ペイパルによる支払い審査中の支払いについて、支払いステータスを利用して検出する方法を示しています：



重要： GetTransactionDetails API オペレーションを 6 時間毎に呼び出すことにより、より適切な対応を行うことができます。尚、ペイパルでは、1 時間に 1 回以上 GetTransactionDetails を呼び出さないようお薦めしています。

9

エクスプレス チェックアウトにおける 動的画像の実装

お客様がウェブサイトで使用する **PayPal** ボタンとロゴ画像は、ペイパルサーバーにホスティングされています。これにより、ボタンとロゴの統一化が容易に実施できると共に、買い手には安全で確実な決済フローを提供することができます。

動的画像

動的画像を使用するには、画像 **URL** にパラメータを追加してペイパルに情報を渡す必要があります。お客様を一意に識別する **ID** により、画像の変更が必要となるイベントに参加しているかどうかを、ペイパルに伝えます。あなたが渡す他の情報は、その種類の画像に関して、復帰すべき原型は何かを、ペイパルに指示します。

例えば、ペイパルに登録してキャンペーンに参加しており、適切なパラメータ情報をペイパルに渡している場合、キャンペーン情報に応じた画像がペイパルから自動的に表示され、キャンペーン期間が終了するとまた元のデフォルト画像に入れ替わります。キャンペーン前後や最中におけるウェブサイトのリリーススケジュールやアプリケーションコードの変更を行う必要はありません。動的画像を設定していれば、あとの作業はペイパル側で行われます。

マーチャントの国や地域に応じた画像を表示したい場合は、動的画像 **URL** に追加するロケールパラメータで該当する国別コードを指定します。実施しているキャンペーンが存在しない場合、ペイパルはそれぞれのロケールに関連付けられているデフォルトボタンを表示します。

動的画像の設定

NVP (Name-value Pair) パラメータ情報を指定して動的画像を設定します。各オプションの画像 **URL** の中で情報を渡すことができます：

- ・ デフォルト画像の設定
- ・ 動的に使用する画像の設定
- ・ ロケールの変更
- ・ 購入者のインセンティブ対象の確認
- ・ 画像の選択

デフォルト画像の設定

以下の URL はデフォルトで表示される「ペイパルで支払う (Checkout with PayPal)」の画像へポイントします：

https://fpdbs.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-image

画像を動的に表示するには、この URL にパラメータを付加し、表示したい内容を指定します。

Sandbox環境でテストを行うには、以下のsandbox URL に画像を送ってください

い：https://fpdbs.sandbox.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-image

動的使用のための画像の設定

動的な使用目的の画像 URL を設定するためには、お客様のペイパルマーチャント口座番号か、または pal にそれに関連づけます。pal を入手するには、個人設定ページから入手するか、ペイパルに連絡するか、もしくは GetPalDetailsAPI を呼び出して行ってください。

GetPalDetails レスポンスへの呼び出しの例を以下に示します：

リクエストパラメータ：

[requiredSecurityParameters]

&METHOD=GetPalDetails

レスポンスパラメータ

この GetPalDetails レスポンスは、以下にあるように、PAL の値とお客様の国別コード（ロケール）を返します：

[successResponseFields]

&PAL=SFJCXFDLNR5U

&LOCALE=en_US

1. pal パラメータを画像 URL に付加し、暗号化されたペイパルマーチャント口座番号の値にパラメータを設定してください。

https://fpdbs.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-image&pal=SFJCXFDLNR5U

2. ロケールは任意の値に変更できます。詳細に関しては「ロケールの変更」をご参照ください。
3. ウェブアプリケーションの該当の画像ロケーションにおいてパラメータ情報を含む URL を設定します。

pal からペイパルにお客様が参加しているキャンペーンの情報を通知します。ペイパルはお客様のアカウントからこの情報を取得し、キャンペーンの実施期間中、デフォルト画像からキャンペーン画像に差し替えます。

注： ご自身のマーチャントアカウントと一致しない pal 値を渡した場合でも、ペイパルは、渡されたアカウントの画像を表示します。アカウント情報を良く確認した上で pal 値を渡すようにしてください。

ロケールの変更

画像のロケールを指定するには、ロケールパラメータを追加して画像 URL の適切な国コードに設定してください。設定された国向けにローカライズされた画像がないか、またはあなたがロケール値を渡さなかった場合には、デフォルトの米国向け画像が表示されます。以下は、ロケールがスペインに設定されている場合の例です：

```
https://fpdbs.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-
image&pal=SFJCXFDLNR5U&locale=es_ES
```

複数の国で実施されているキャンペーンに参加している場合、それぞれの国に対して画像ロケールを設定できます。キャンペーン期間終了後、ペイパルが各ロケール向けのデフォルト画像に差し戻します。

購入者のインセンティブ対象の確認

買い手がインセンティブプログラムの対象となるかどうかをペイパルで判断するため、注文合計 (`ordertotal`) パラメータで注文合計金額を渡してください。例えば、注文金額が **50.00** ドル以上の場合に買い手が **20%** の割引を受けられるキャンペーンに参加しているとします。その場合、以下にあるように `ordertotal` パラメータでその値をペイパル に渡すことができます：

```
https://fpdbs.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-
image&pal=SFJCXFDLNR5U&ordertotal=50.00
```

買い手の注文合計金額が **50.00** ドル以上の場合、ペイパルは買い手に割引が適用される旨を通知するインセンティブプログラム画像を表示します。買い手の注文が **50.00** ドル未満である場合、デフォルト画像が表示されます。

注： 注文合計 (`ordertotal`) が渡されない場合、ペイパルは買い手がインセンティブプログラムの対象であったとしてもインセンティブプログラムの画像を表示しません。

画像の選択

表示したい画像を指定するには、ボタンの種類 (`buttontype`) の値を設定してください。以下は、`buttontype` にペイパル 承認マーク画像を設定しています。

```
https://fpdbs.paypal.com/dynamicimageweb?cmd=_dynamic-
image&pal=SFJCXFDLNR5U&buttontype=ecmark
```

`buttontype` のデフォルト値は、`ecshortcut` です。

動的画像のコマンドリファレンス

動的画像を有効にするには、動的画像 URL にパラメータを付加します。

動的画像のパラメータ

pal	(任意) 暗号化されたペイパルのアカウント番号。マーチャントがペイパルビジネスアカウントに登録すると、ペイパルからアカウント番号が割り当てられます。pal 値は、マーチャントの代理として API リクエストを実行するサードパーティ業者ではなく、マーチャントの支払い口座となります。 注意 : pal が渡されない場合、ペイパルは、初期設定の「ペイパルで支払う」ボタンを、表示します。
ordertotal	(任意) 買い手への注文合計金額。配送料金と税金の金額が分かっている場合には、それらもこの値に含めます。そうでない場合には、この値は現在の注文の小計となります。 注意 : 注文合計 (ordertotal) が渡されない場合、ペイパルは買い手がインセンティブプログラムの対象であったとしてもインセンティブプログラムの画像を表示しません。 文字の長さ制限: 通貨の種類に関係なく 1 万米ドルを超えることはできません。通貨記号は必要ありません。小数第 2 位までで指定し、小数点の記号はピリオドを使用します。また、1,000 単位ごとの分離符は任意ですが、使用する場合はコンマでなければなりません。
locale	(任意) 5 文字のロケールコード。「ロケールコードと優先順位」をご参照ください。デフォルト値は US です。 注意 : マーチャントは 1 つの 国につき 1 キャンペーンに参加できます。
buttontype	(任意) 動的画像を示します。値は以下の通りです : • ecshortcut 「ペイパルで支払う (Check out with PayPal)」ボタンの画像 (デフォルト) • ecmark ペイパルマークの画像

ロケールコードと優先順位

以下の表はロケール値のリストです。国別コードは、2 文字のコードです。優先的言語とは、言語_0 が初期設である国別コードに関連する言語です。

国別コード	言語の優先順位	ロケール
AT	language_0	de_DE
AT	language_1	en_US
AU	language_0	en_AU
BE	language_0	en_US
BE	language_1	nl_NL
BE	language_2	fr_FR

国別コード	言語の優先順位	ロケール
C2	language_0	en_US
C2	language_1	zh_XC
C2	language_2	fr_XC
C2	language_3	es_XC
CH	language_0	de_DE
CH	language_1	fr_FR
CH	language_2	en_US
CN	language_0	zh_CN
default	language_0	en_US
default	language_1	fr_XC
default	language_2	es_XC
default	language_3	zh_XC
DE	language_0	de_DE
DE	language_1	en_US
ES	language_0	es_ES
ES	language_1	en_US
FR	language_0	fr_FR
FR	language_1	en_US
GB	language_0	en_GB
GF	language_0	fr_FR
GF	language_1	en_US
GI	language_0	en_US
GP	language_0	fr_FR
GP	language_1	en_US
IE	language_0	en_US
IT	language_0	it_IT
IT	language_1	en_US
JP	language_0	ja_JP
JP	language_1	en_US
MQ	language_0	fr_FR
MQ	language_1	en_US

国別コード	言語の優先順位	ロケール
NL	language_0	nl_NL
NL	language_1	en_US
PL	language_0	pl_PL
PL	language_1	en_US
RE	language_0	fr_FR
RE	language_1	en_US
US	language_0	en_US
US	language_1	fr_XC
US	language_2	es_XC
US	language_3	zh_XC

10

即時支払い

即時支払いは、買い手による購入が確定し次第、即座に支払いを受領するための機能です。

即時支払いとは

即座支払いでは、即時決済が可能な資金源のみ利用可能です。このため、買い手が購入を決定した場合、即座に支払いを受領できるようになっています。

ペイパルでは次の 2 種類の即時支払いを提供しています。お客様の実装条件に合わせてお選びください：

- ・ **サードパーティ チェックアウト向けの即時支払い**—eBay で商品を販売し、ご自分のウェブサイト上でエクスプレス チェックアウトをホスティングされているサードパーティサイト向け
- ・ **エクスプレス チェックアウト向けの即時支払い**—エクスプレス チェックアウトを実装しているマーチャン向け

サードパーティ決済における即時支払い

サードパーティ決済における即座支払いでは、買い手が **eBay** 商品の購入を決めると同時に決済に進みます。実装時にエクスプレス チェックアウトパラメータをいくつか追加するだけで、あとはご自分の **eBay** チェックアウトフローに則った決済を行えます。

注： 即時支払いトランザクションでは、**eBay** 商品とそうでない商品が混在しないようにしてください。

サードパーティ決済における即時支払いをご利用の際は、以下の点にご注意ください：

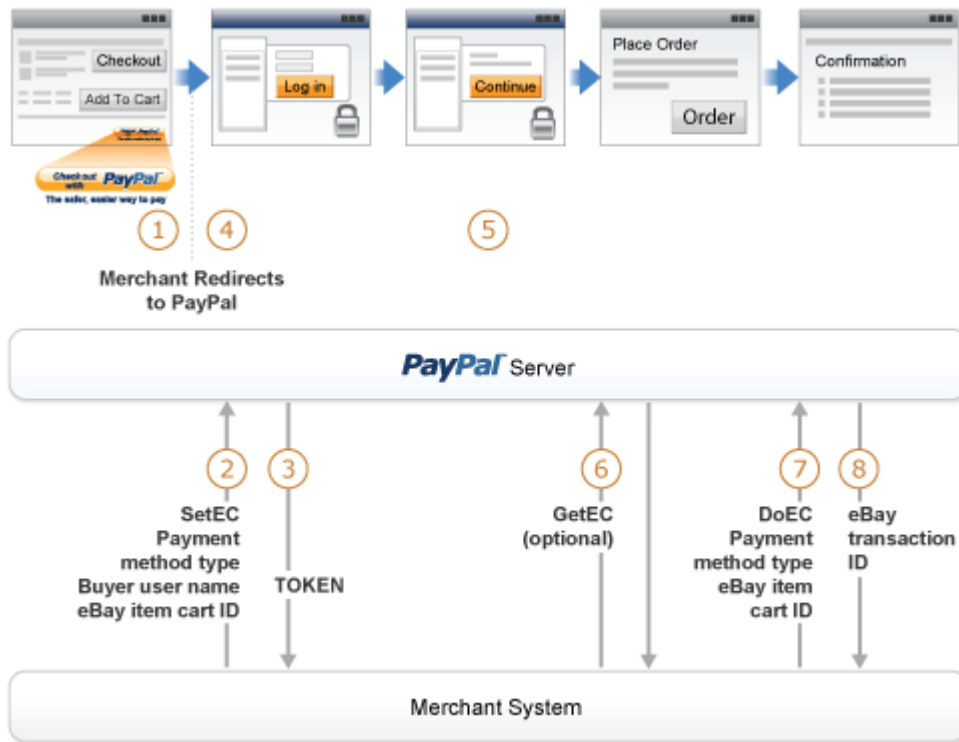
- ・ 電子資金振替、**eCheck** または **ELV** 等、即時決済されない資金源による支払いには対応していません。
- ・ **eBay** オークション向けエクスプレス チェックアウトのみ対応しています。
- ・ 1 回のトランザクションにつき 1 つ決済を実行します。買い手がチェックアウトできるのは 1 回につき 1 商品のみです。
- ・ 対応支払いアクションは「**Sale**」のみです。

即時支払い

サードパーティ決済における即時支払い

- ・ 在庫確認と確保は **eBay** にて実施されます。

買い手は、**eBay** で商品を選択後、お客様のウェブサイトのエクスプレス チェックアウトフローにリダイレクトされます。下図は、お客様の決済フローにサードパーティ チェックアウト向けの即時支払いを実装する流れを示しています：



左から右へ順に実装の流れを解説します。図中の①～⑧の番号は下のコメントの番号に対応しています：

1. サードパーティ決済における **eBay** 決済フローでは、**eBay** の支払い確認ページからあなたのショッピングカートのパージへ買い手のブラウザをリダイレクトします。買い手があなたのショッピングカートのページで「ペイパルでチェックアウト」ボタンをクリックするとエクスプレス チェックアウトフローが開始します。
2. **SetExpressCheckout** API オペレーションを呼び出す際に以下の即座支払い関連情報を渡します：
 - **PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD**：支払い方法の種類。即座支払いの場合、値は **InstantPaymentOnly** を指定します。
 - **BUYERUSERNAME**：**eBay** から提供されます。
 - **L_PAYMENTREQUEST_n_EBAYITEMCARTIDm**：**eBay** から提供されます。

上記に加え、以下のエクスプレス チェックアウト API パラメータのデータを **SetExpressCheckout** API オペレーションの呼び出し時に渡します：

- **CHANNELTYPE**：チャンネルの種類の値、**eBayItem**
- **L_EBAYITEMNUMBERn**：**eBay** 商品番号
- 買い手の配送先住所

3. **SetExpressCheckout** レスポンスでトークンが返されます。
 4. 買い手がペイパルにリダイレクトされます。
 5. 買い手が支払い内容を確認し「続行」をクリックします。
 6. オプションで、**GetExpressCheckoutDetails** をコールし、買い手に関する情報を取得することができます。
 7. **DoExpressCheckoutPayment** をコールし、以下の値を渡します：
 - **PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD** : 支払い方法の種類。即時支払いの場合、値は **InstantPaymentOnly** を指定します。
 - **L_PAYMENTREQUEST_n_EBAYITEMCARTIDm** : eBay から提供されます。
- この時点でペイパルは該当の eBay 商品の在庫を確認します。
8. 商品に在庫があり、かつ支払いが問題なく完了した場合に **DoExpressCheckoutPayment** レスポンスで eBay トランザクション ID (**PAYMENTREQUEST_n_EBAYITEMAUCTIONTXNID**) が返されます。

サードパーティ決済における即時支払いの実装

エクスプレス チェックアウトで即時支払いを実装するには、**SetExpressCheckout** および **DoExpressCheckoutPayment** に新しいフィールドをいくつか追加します。

SetExpressCheckout の呼び出し

エクスプレス チェックアウトをご利用の決済ソリューションに実装します。ペイパルでは、一回のトランザクションにつき一個の eBay 商品、または複数の単一商品 (単一の eBay リストであると考えられます) を販売するようお勧めしています。

以下の手順で **SetExpressCheckout** へのコールに即時支払いを実装します：

1. **PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD** を **InstantPaymentOnly** に設定します。これにより、すべての未決済の資金源と、保留状態の取引をブロックします。
2. **BUYERUSERNAME** と **L_PAYMENTREQUEST_n_EBAYITEMCARTIDm** を渡します。
3. **CHANNELTYPE** を **eBayItem** に設定します。
4. **L_PAYMENTREQUEST_n_EBAYITEMNUMBERm** を eBay 商品数に設定します。
5. 買い手の配送先住所を指定します。
6. 即時支払いエラーに対処できるよう準備しておきます。

エラーが発生した場合は、その発生状況に応じたエラーメッセージを買い手に送信して対処を行います。例えば、買い手のショッピングカートに **eBay** の商品とそうでないものが混在している場合、即時支払いの商品のみ決済できるようにするため、買い手にメッセージを送信して即時支払いの商品を削除した上で再度トランザクションを実行します。

DoExpressCheckoutPayment へのコール

DoExpressCheckoutPayment のコールに即座支払いを実装する手順は以下の通りです：

1. **ALLOWEDPAYMENTMETHODTYPE** に **InstantPaymentOnly** を設定します。
これですべての未定資金源と、保留状態の取引をブロックします。
2. **L_EBAYITEMCARTIDn** を渡します。
3. 即座支払いのエラーに対処する準備を整えます。
エラーが発生した場合は、その発生状況に応じたエラーメッセージを買い手に送信して対処を行います。例えば、買い手のショッピングカートに **eBay** の商品とそうでないものが混在している場合、即時支払いの商品のみ決済できるようにするため、買い手にメッセージを送信して即時支払いの商品を削除した上で再度トランザクションを実行します。

支払いに問題が無い場合、DoExpressCheckoutPayment レスポンスで **eBay** トランザクション ID (**EBAYITEMAUCTIONTXNID**) が返されます。

エクスプレスチェックアウトにおける即時支払いについて

エクスプレス チェックアウトにおける即時支払いは、買い手の購入と同時に決済を実行する機能です。エクスプレス チェックアウトを実装しているマーチャントどなたでもご利用いただけます。

注： この機能は、API バージョン **63.0** またはそれ以降でサポートされています。

エクスプレス チェックアウトにおける即時支払いをご利用の際は、以下の点にご注意ください：

- ・ 電子資金振替、**eCheck** または **ELV** 等、即時決済されない資金源による支払いには対応していません。
- ・ **eBay** に出店しているか否かに関らず、すべてのマーチャントにご利用いただけます。
- ・ 対応支払いアクションは「**Sale**」のみです。

エクスプレス チェックアウトにおける即時支払いの実装

エクスプレス チェックアウトにおける即時支払いでは、エクスプレス チェックアウト API の `ALLOWEDPAYMENTMETHOD` で値を 1 つ指定する必要があります：

1. `SetExpressCheckout` API オペレーションへのコールで `PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD` を `InstantPaymentOnly` に設定します。
2. （任意）`GetExpressCheckoutDetails` をコールして買い手の情報を取得することができます。
3. `DoExpressCheckoutPayment` へのコールで `PAYMENTREQUEST_n_ALLOWEDPAYMENTMETHOD` を `InstantPaymentOnly` に設定します。

改訂履歴

ペイパル エクスプレス チェックアウト応用機能ガイドの改訂履歴は以下の通りです。

日付	説明
03/22/2012	モバイル機器における Account Optional チェックアウトに関する図と情報を更新。
02/13/2012	ユーザ体験に関する図を更新。
06/21/2011	定期支払いとリファレンストランザクションの章を新たに追加。また、章の順番の入れ替えを行った。
05/02/2011	モバイルエクスプレス チェックアウトの章を改訂し、 iPad に関するサポート情報を追加。
08/11/2011	エクスプレス チェックアウトインテグレーションガイドを「エクスプレス チェックアウトインテグレーションガイド」および「エクスプレス チェックアウト応用機能ガイド」の二つに分割。
05/11/2011	NVP API および SOAP API を使用したパラレル ペイメント（並列型決済）に航空会社による利用を含む詳細情報を追加。即時支払い機能を新規追加。最新の請求先住所の取得、請求処理規約作成のスキップについて BillingAgreement を更新。また、 BAUpdate API の使用について明確化。
03/10/2011	パラレル ペイメントについてのサポート情報を追加。
01/21/2010	ペイパルページで買い手の連絡先情報、ギフトオプション、キャンペーン、アンケートを提供する新規エクスプレス チェックアウトフィールドを追加。配送詳細を提供しない新規のコールバックレスポンスを追加。
10/05/2009	即時支払いを追加。 ペイパルブレースメントガイドラインを削除。
06/30/2009	支払い審査のセクションを追加。
06/04/2009	「ペイパル確認画面の自動入力」についてのセクションを追加。ペイパル確認ページを更新。カスタマイズに関するトピックを数ヶ所削除し、「マーチャント設定・管理ガイド」に移動。
04/30/2009	エンタープライズ版初版を発行。リファレンストランザクションの章を追加。
04/08/2009	即時更新コールバック API を解説する章を追加。
03/03/2009	eBay 報酬で useraction=continue の使用を可能に。
11/13/2008	動的画像の実装について情報を追加。また、ペイパル確認画面における注文の詳細の表示に関する情報を追加。

